

# 2016年3月期 通期決算説明会

**GMOクリックホールディングス**

STOCK CODE : 7177

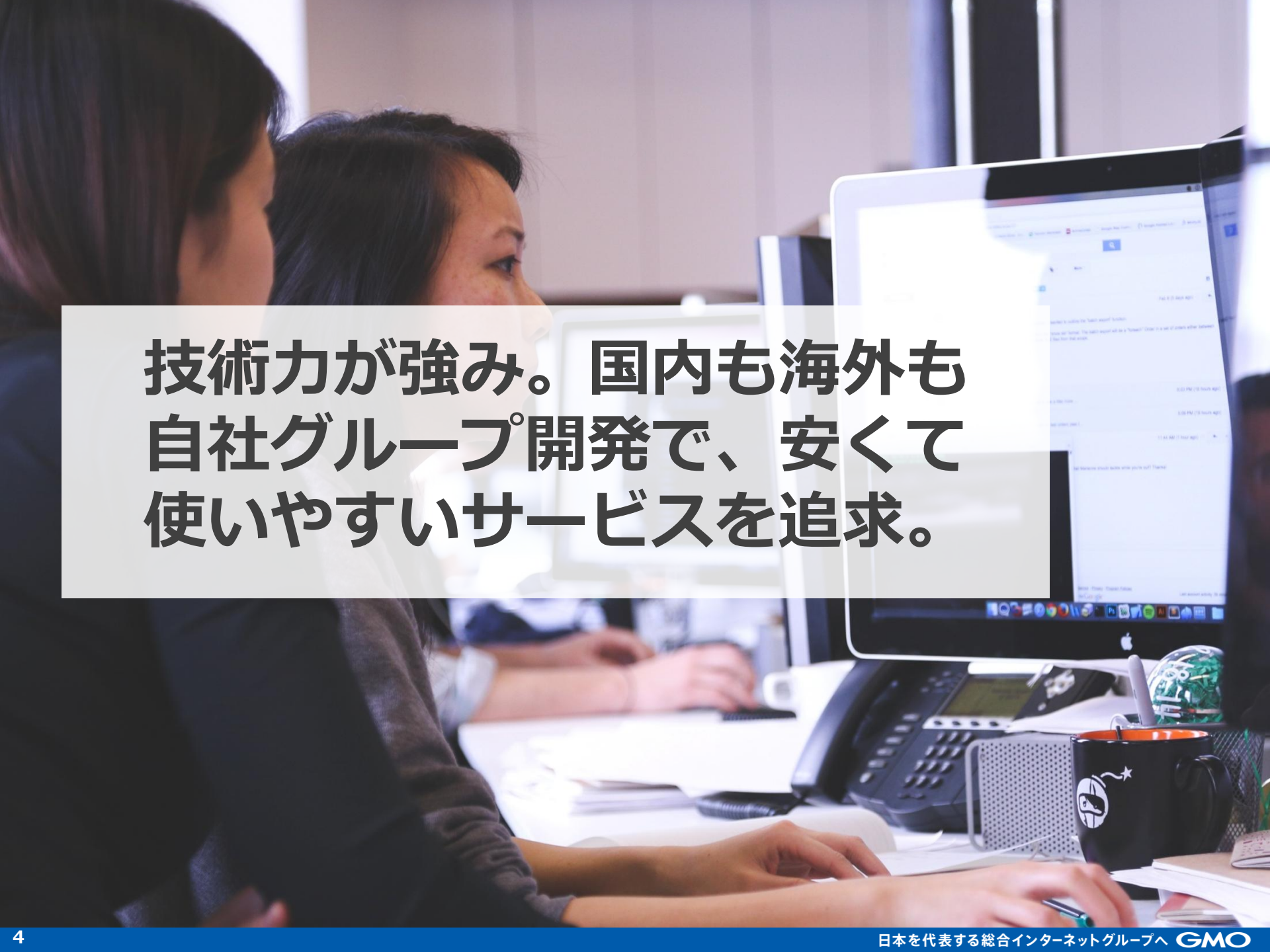
代表執行役社長 鬼頭 弘泰  
執行役 財務・IR担当 山本 樹

2016年4月27日

1. 結論と要約
2. 2016年3月期決算概要
3. 今後の展望と概況
4. Appendix

# “金融サービスを もっとリーズナブルに もっと楽しく自由に”

既存の概念に囚われず、仕組みを変えることで、  
お客様にとって本当に価値のある  
金融サービスを提供し続ける。

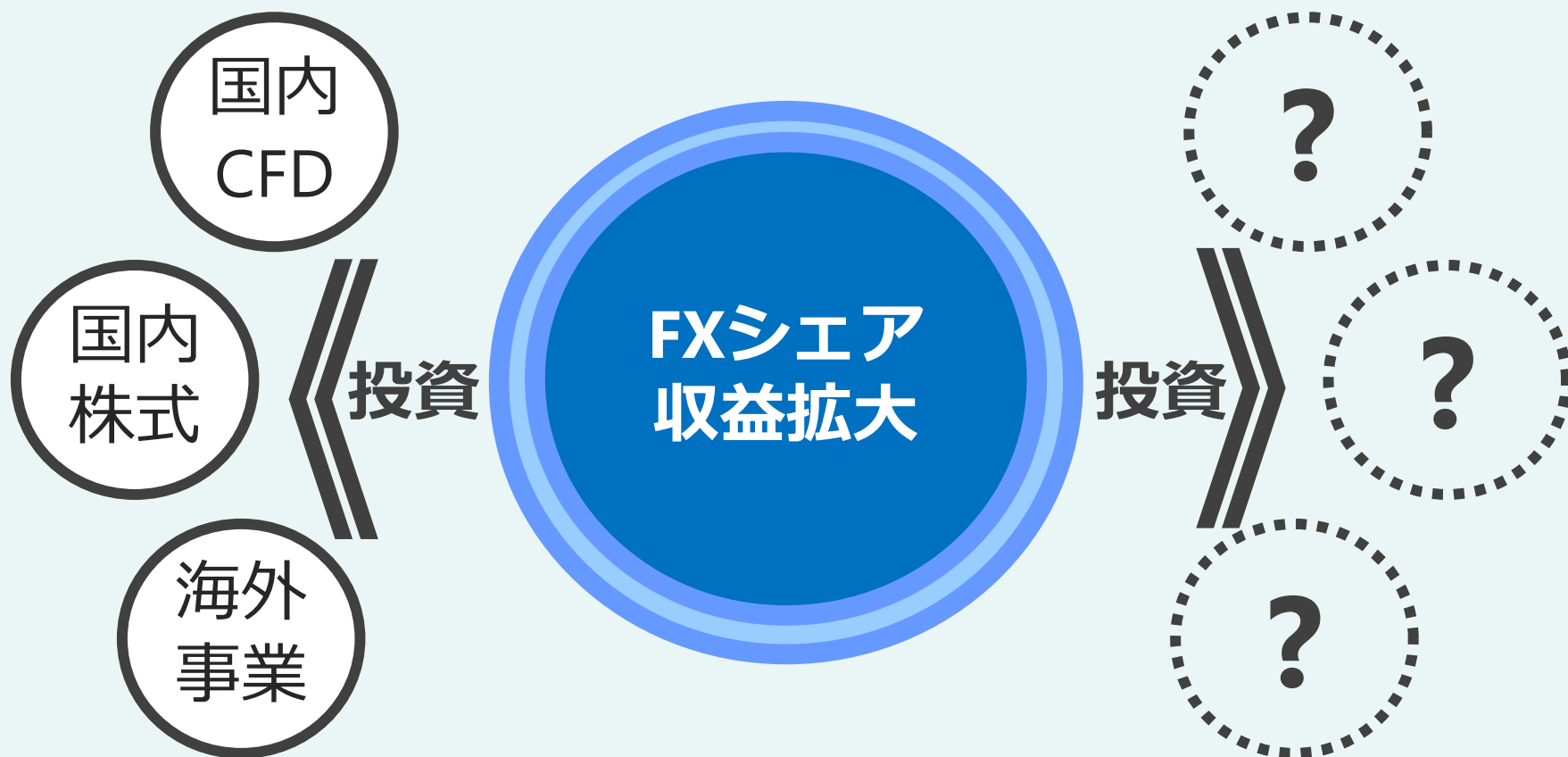
A photograph of two women in an office setting, looking at a computer monitor. The monitor displays a web application with a search bar and a list of items. The women are in the foreground, and the background is slightly blurred, showing other office equipment like a telephone and a desk.

**技術力が強み。国内も海外も  
自社グループ開発で、安くて  
使いやすいサービスを追求。**

- 収益の柱であるFXをさらに強くし、事業基盤を強化
- 既存事業（国内・海外）、新規事業へ投資し成長を図る

## 既存事業

## 新規事業

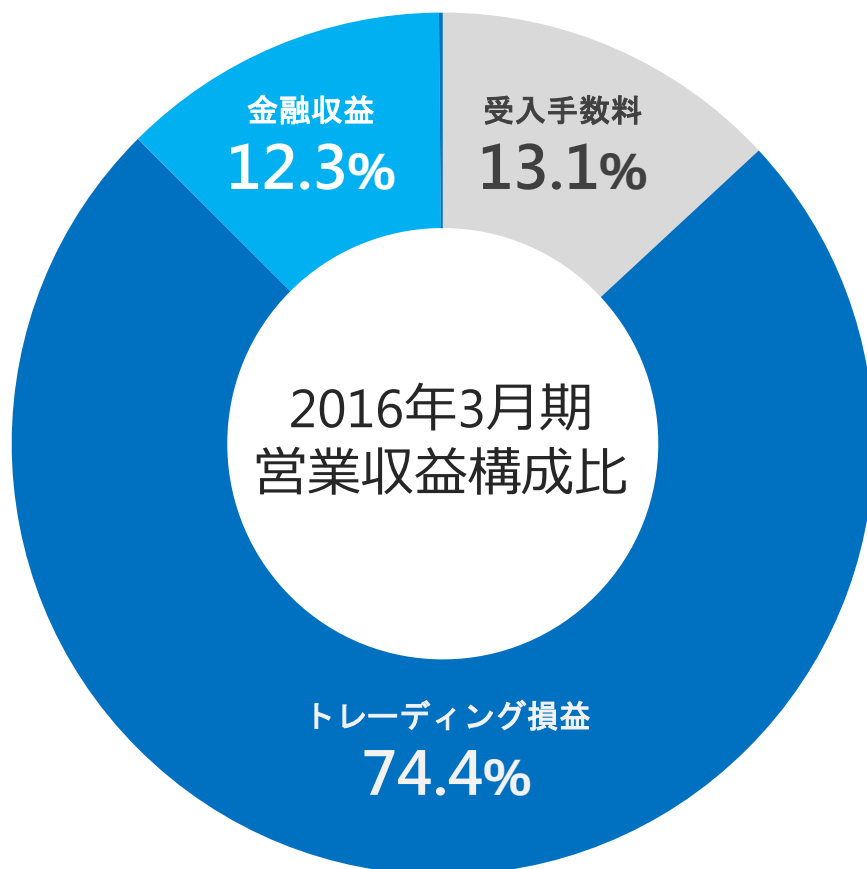


- 店頭FX収益の拡大に加えCFDも新たな収益の柱として貢献し増収増益
- 収益各段階利益ともに**過去最高**を更新

(単位：億円)	2015年 3月期	2016年 3月期	前期比
営業収益	249.5	290.1	+ 16.3%
営業利益	77.4	106.1	+ 37.0%
経常利益	77.0	105.7	+ 37.1%
最終利益	48.5	64.5	+ 32.9%

# 営業収益**290.1**億円

前期比**+40.5**億円 (同**+16.3**%)



## 金融収益**35.8**億円

前期比**+3.9**億円 (同**+12.4**%)  
株式信用取引の建玉増加により増収

## 受入手数料**37.9**億円

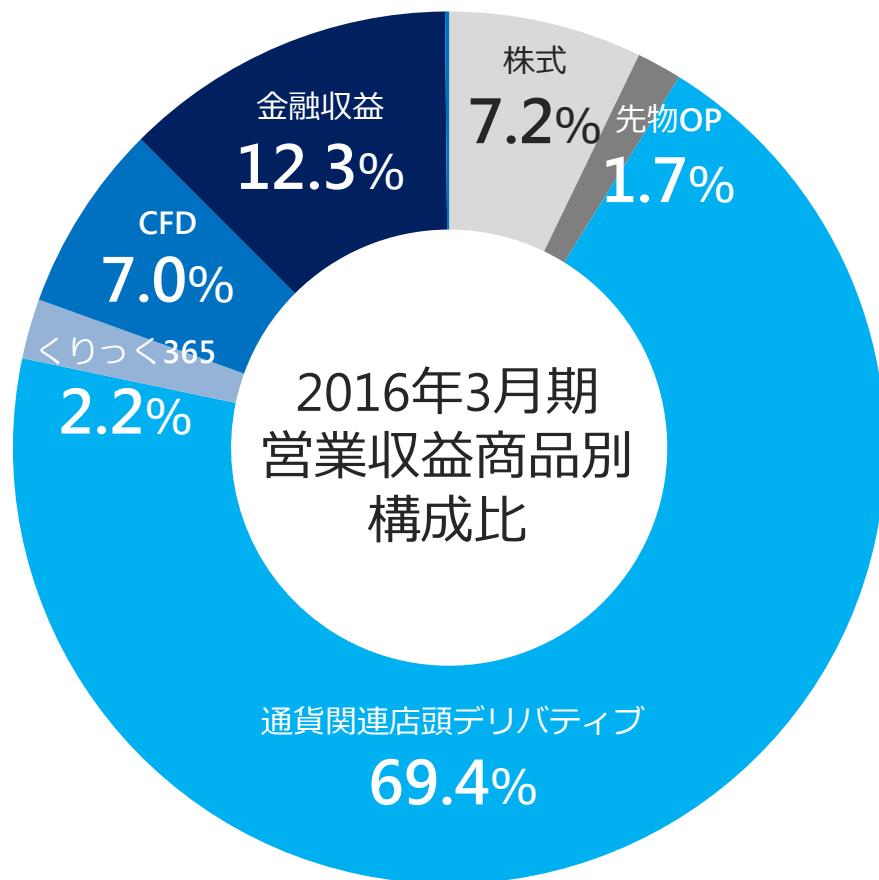
前期比**+5.1**億円 (同**+15.6**%)  
先物オプション、取引所FXの取引量増加などにより増収

## トレーディング損益**215.9**億円

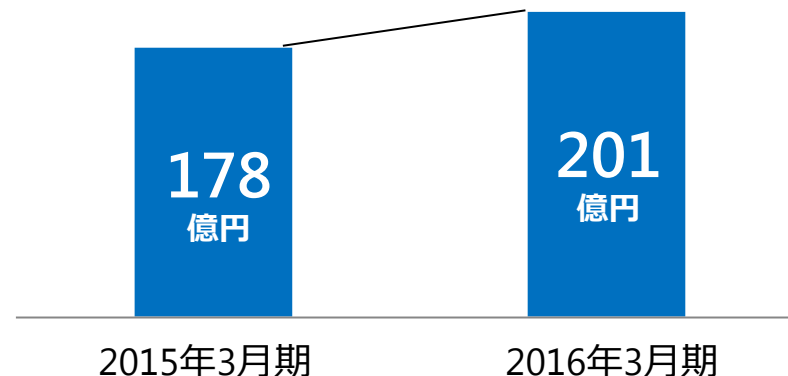
前期比**+33.9**億円 (同**+18.6**%)  
FX・CFDの売買代金の増加などにより増収

# 営業収益 **290.1** 億円

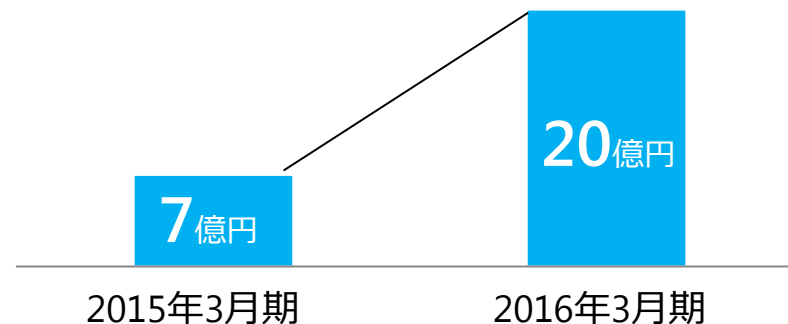
前期比 + **40.5** 億円 (同 + **16.3**%)



通貨関連 前期比 + **23.2** 億円 (同 + **13.1**%)



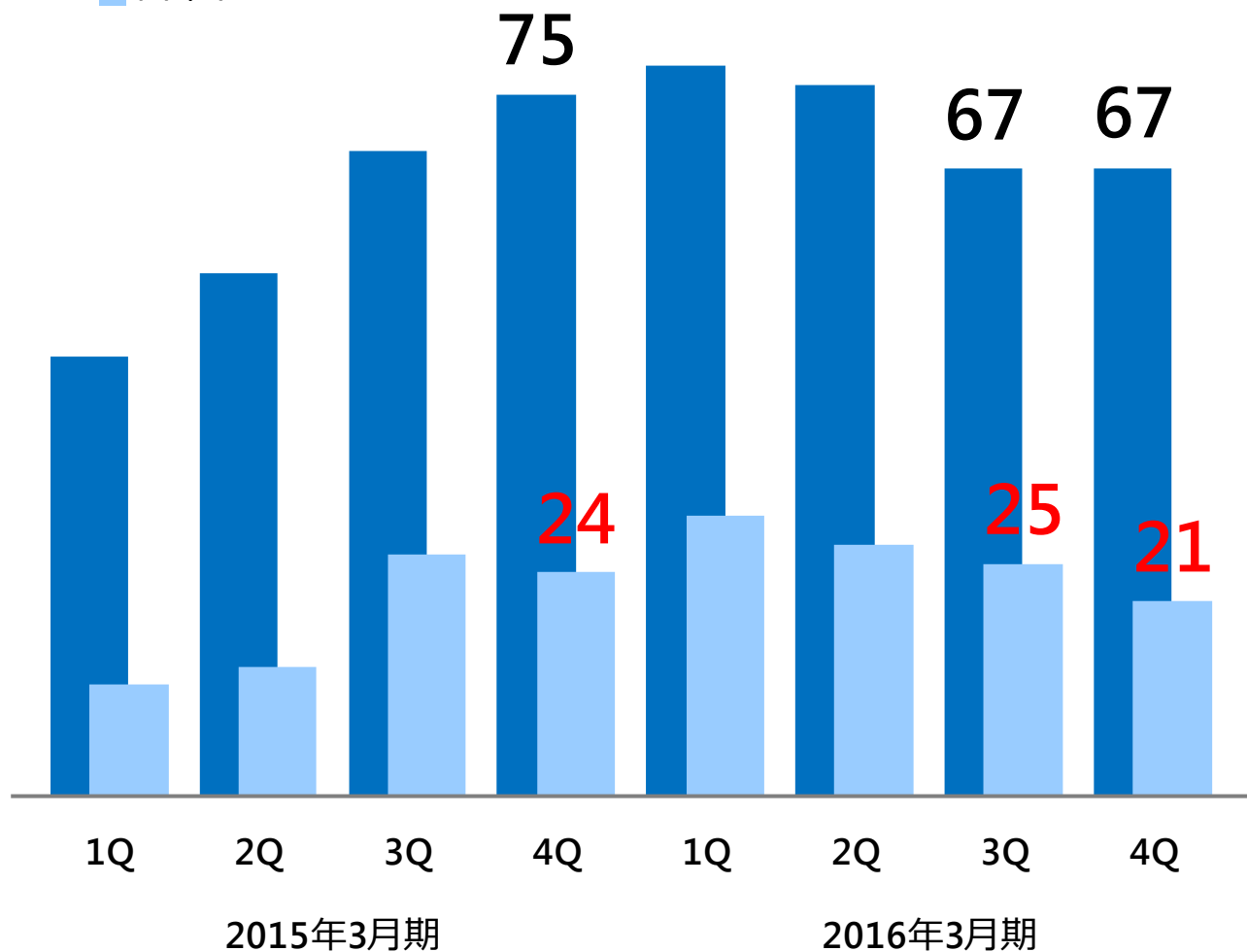
CFD 前期比 + **12.6** 億円 (同 + **164.1**%)





(億円)

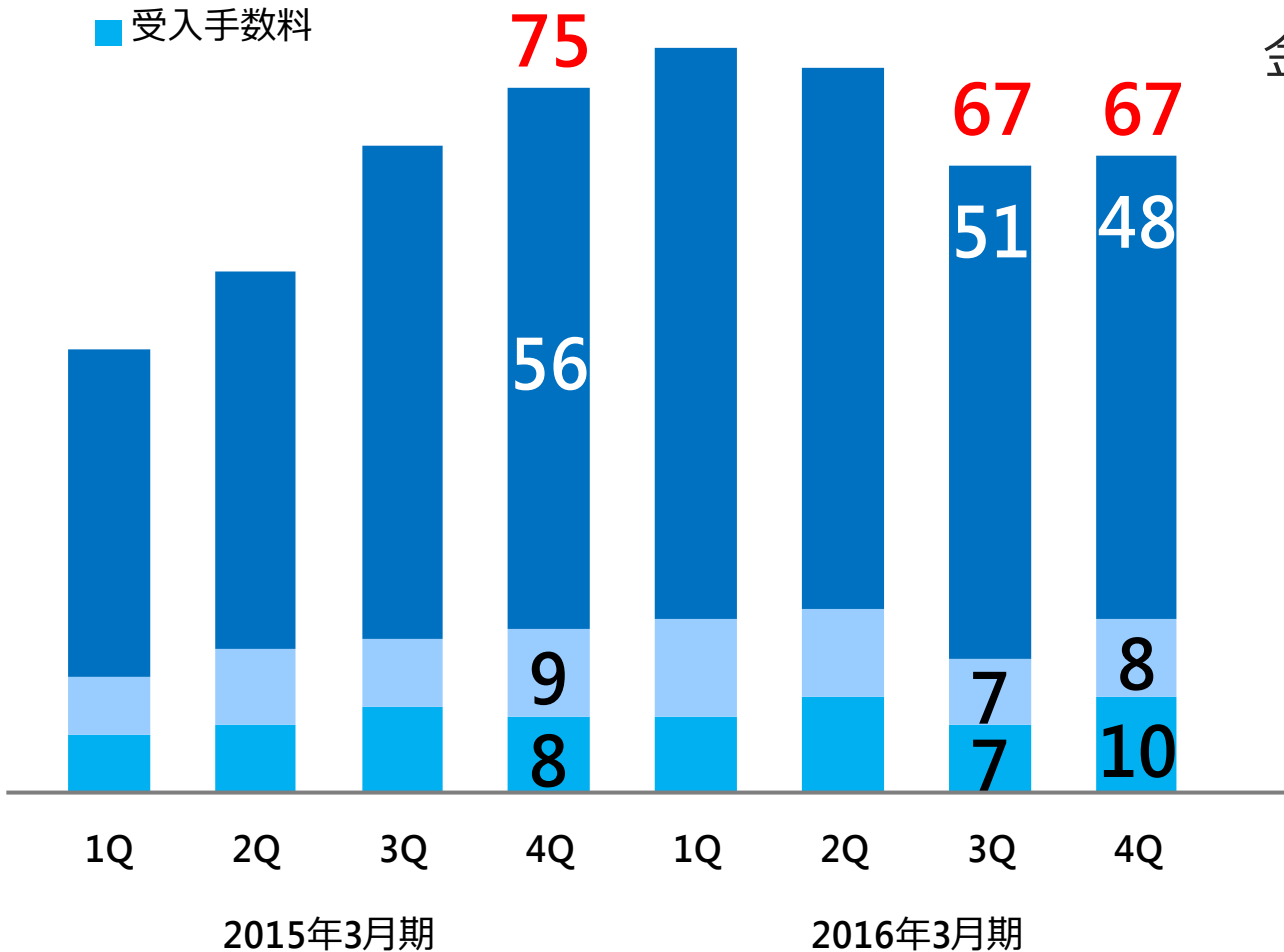
■ 営業収益  
■ 営業利益



前四半期比で、  
営業収益横ばい  
営業利益は減少も  
高水準キープ

(億円)

- トレーディング損益
- 金融収益
- 受入手数料



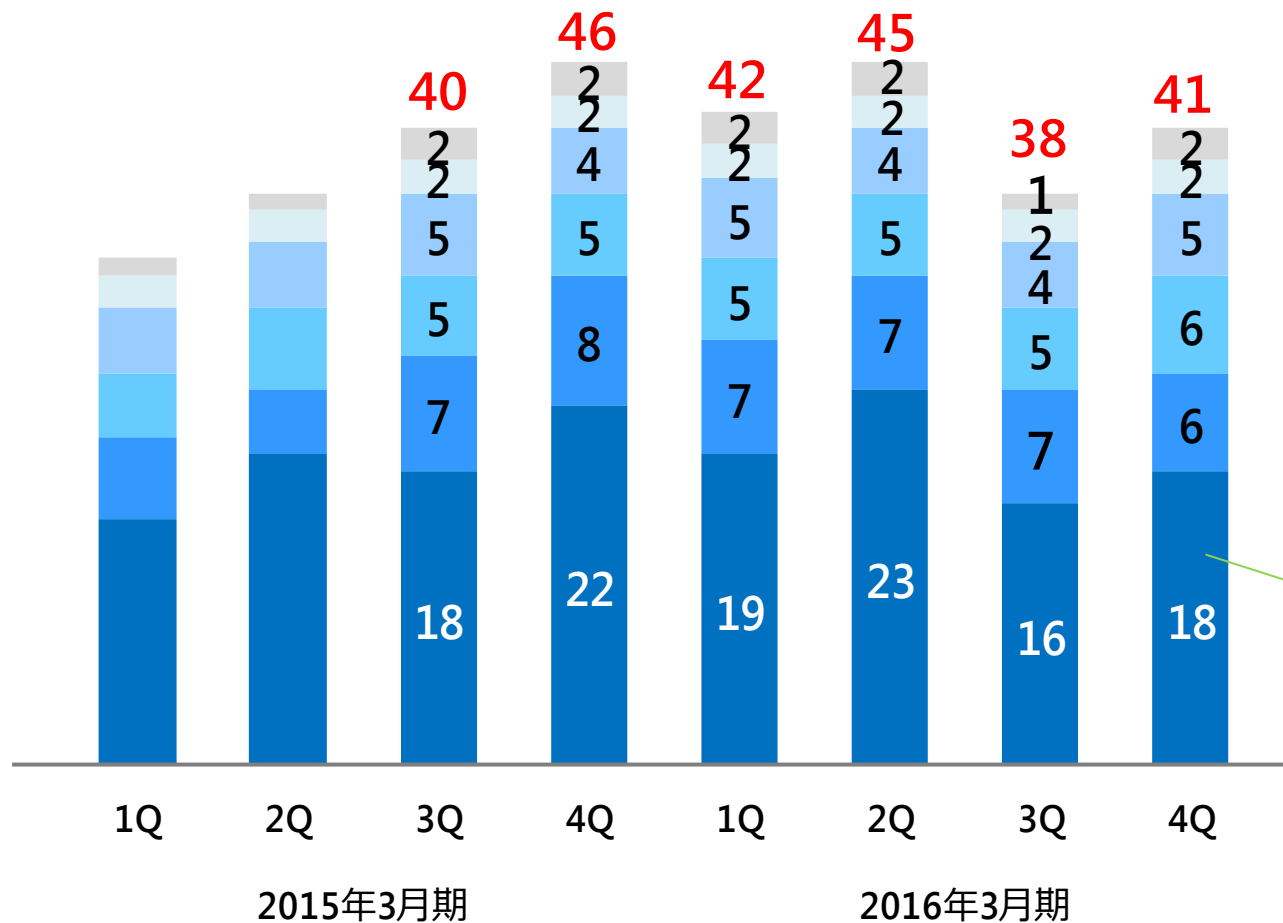
前四半期比で  
 トレーディング損益減  
 金融収益・受入手数料増  
 営業収益は横ばい

**トレーディング損益**

店頭FX・外為OPは  
 収益減少も  
 CFD収益が増加

(億円)

- 取引関係費
- 人件費
- 不動産関係費
- 事務費
- 減価償却費
- その他



前四半期比で  
取引量増加に伴う  
支払手数料等の  
取引関係費増加

販管費 今後の動向

今後も40~45億円程度の水準で推移する見込み。  
主な変動要因は取引量増減に伴う支払手数料、ブランド強化等の広告宣伝費。

うち広告宣伝費8億円

目標とする経営指標

自己資本当期純利益率 (ROE)

20%

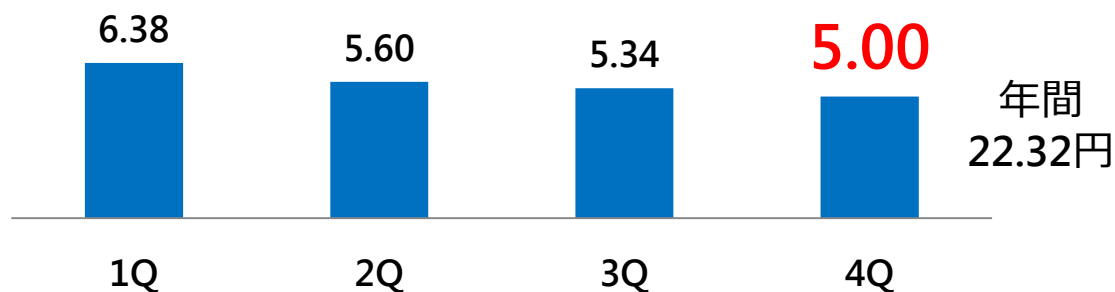
2016年3月期

29.3%

株主還元方針

配当性向の目標 40% (年4回の配当)

2016年3月期1株当たり配当金推移 (円)



連結配当性向

40%

1. 結論と要約
- 2. 2016年3月期決算概要**
3. 今後の展望と概況
4. Appendix

1,400兆円

2016年3月期  
国内店頭FX※  
年間取引高

1,328億円

2016年3月末  
国内店頭FX※  
預り証拠金残高

60.4万口座

2016年3月末  
国内店頭FX※  
口座数

21.3%

2015年1~12月  
世界FX取引高上位  
10社に占めるシェア

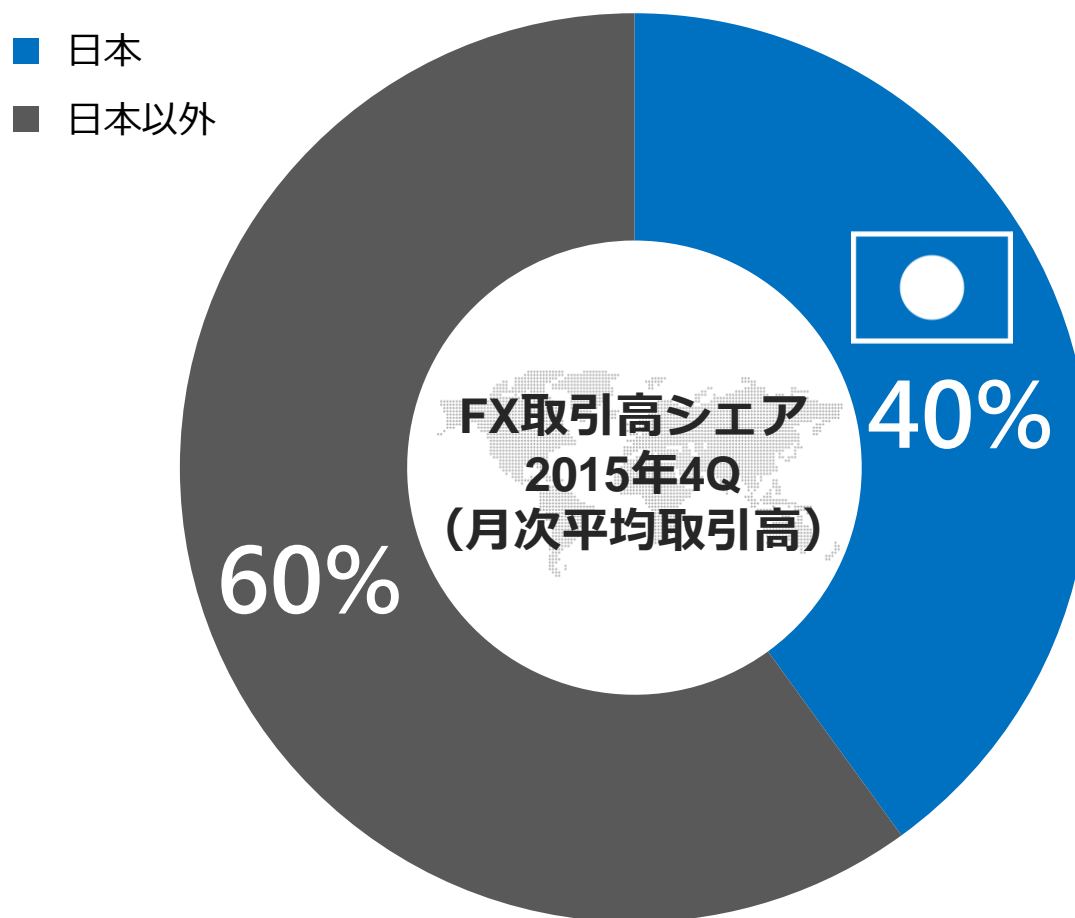
**世界No.1**

9.9%

2016年3月期  
ネット証券  
株式委託売買代金  
シェア第5位

※国内店頭FXの数値は、GMOクリック証券とFXプライム byGMOの数値の合計値

世界の店頭FX市場における日本の取引高シェアは40%と  
世界で一番大きなマーケット

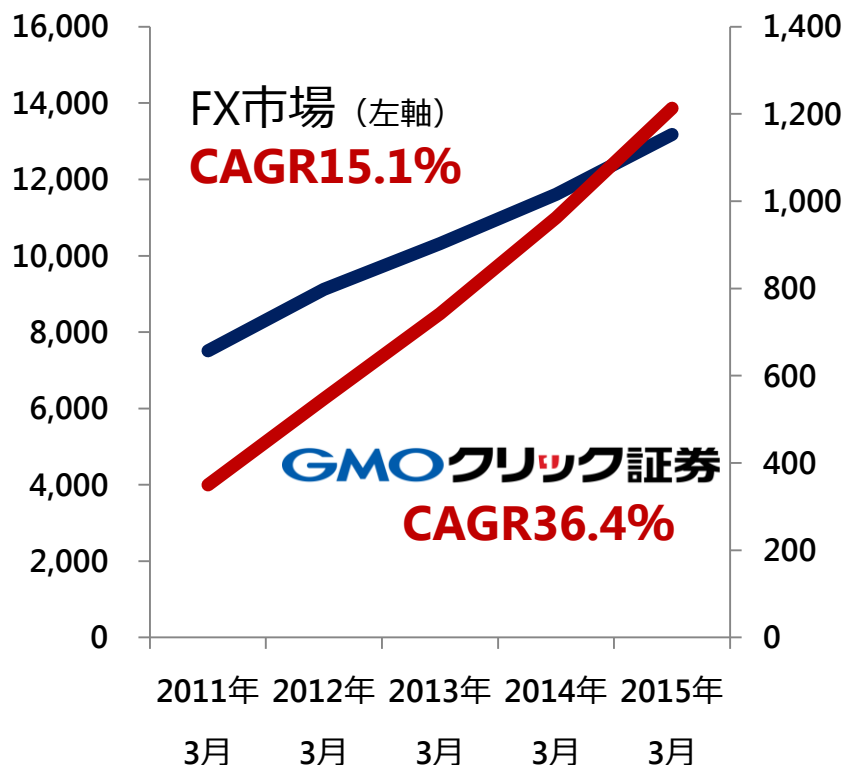


出所：Finance Magnates「Q4 Report 2015」より当社作成

## 国内店頭FXは成長市場。今後も成長を期待 GMOクリック証券は市場を上回るスピードで成長

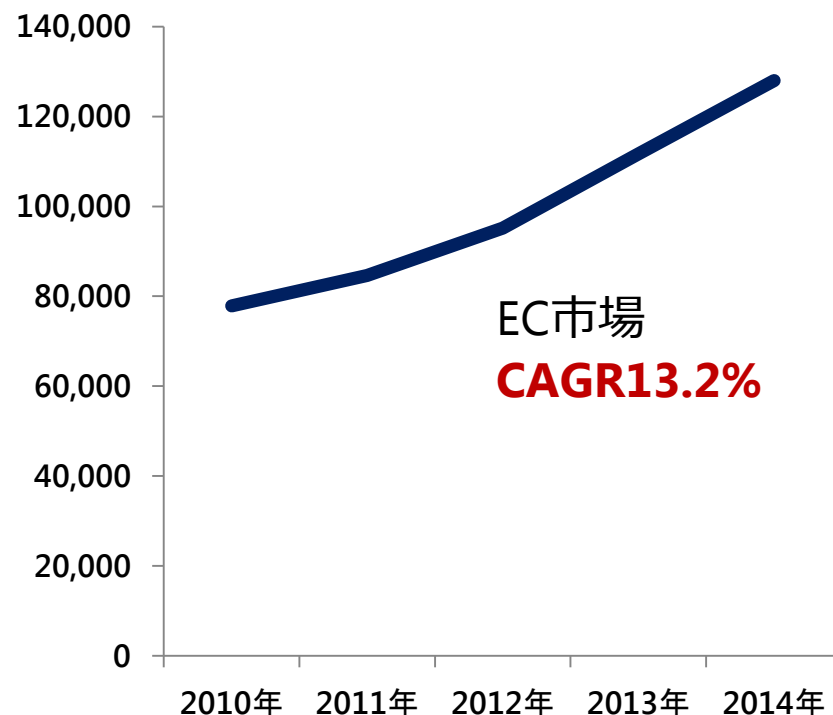
### 国内店頭FXマーケット

店頭FX預り証拠金残高の推移（億円）



### 国内ECマーケット

BtoC-EC市場規模の推移（億円）



出所：矢野経済研究所「FX(外国為替証拠金取引)の動向調査結果2015」経済産業省「平成26年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」を元に当社作成

※店頭FX預り証拠金残高は各年3月末の数値。EC市場は各年1月～12月の数値



当社グループはFXディーリング業務を  
システムにより完全自動化

他社



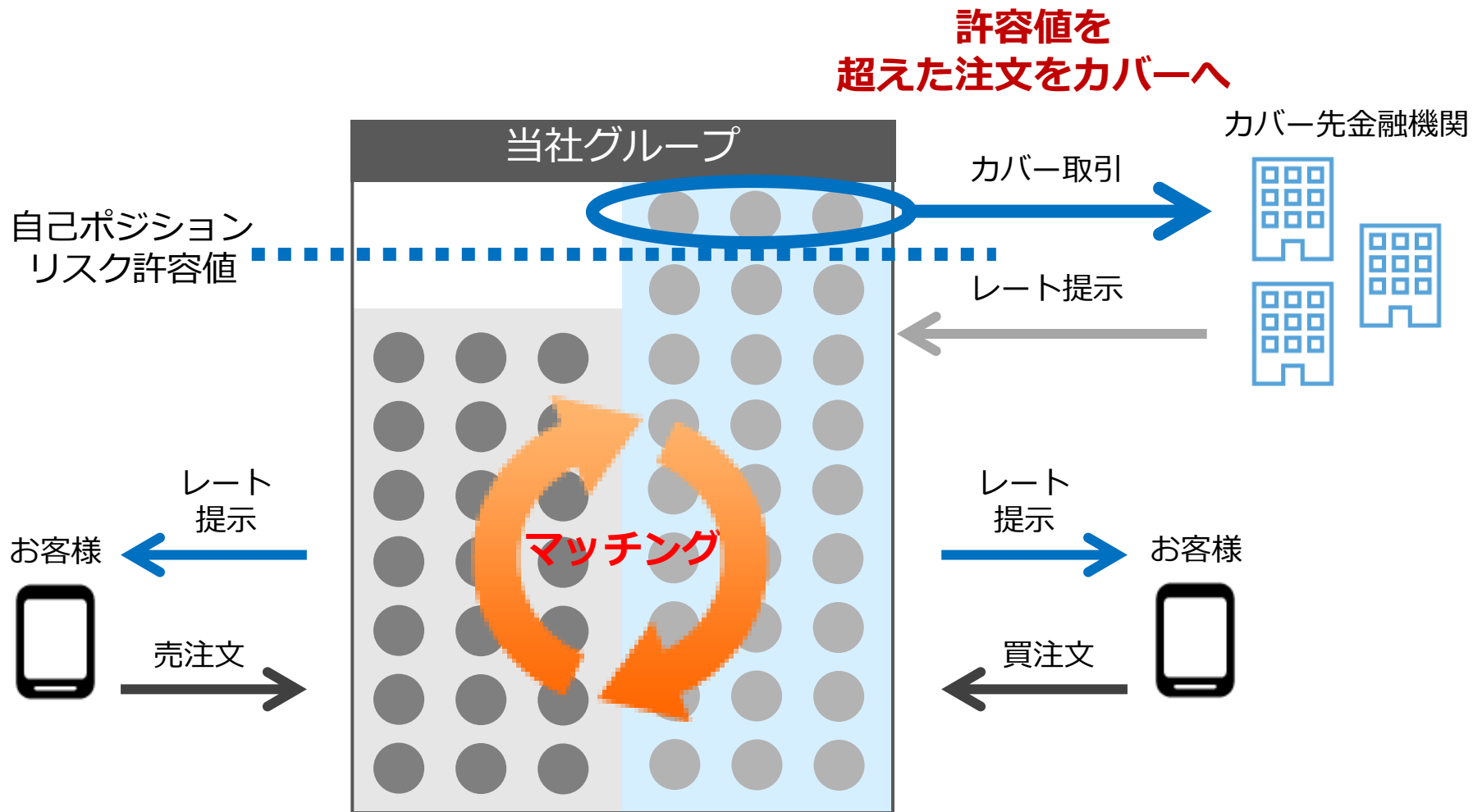
ディーラーによるトレード

当社グループ



システムによる自動化

# 効率的なマッチングと徹底したリスク管理を追求



(上記はイメージ図)

## 細かなチューニングによりカバー取引を最適化

### カバー先金融機関

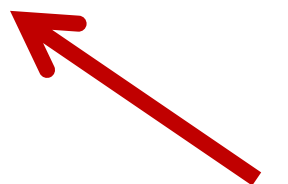
A社



B社



C社



その瞬間における  
最適カバー先へカバー

### 当社グループ



最適  
カバー先  
判定

A社特徴...

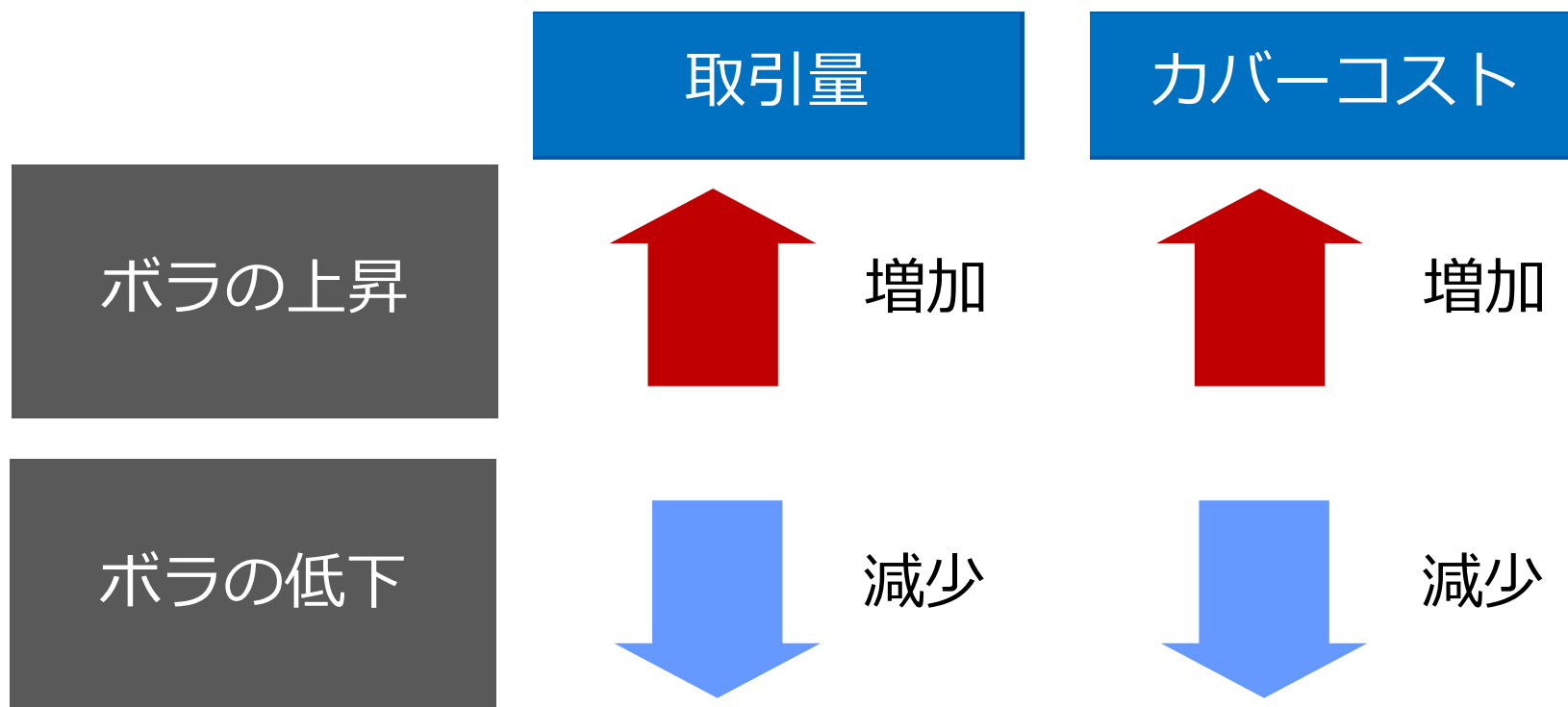
B社特徴...

C社特徴...

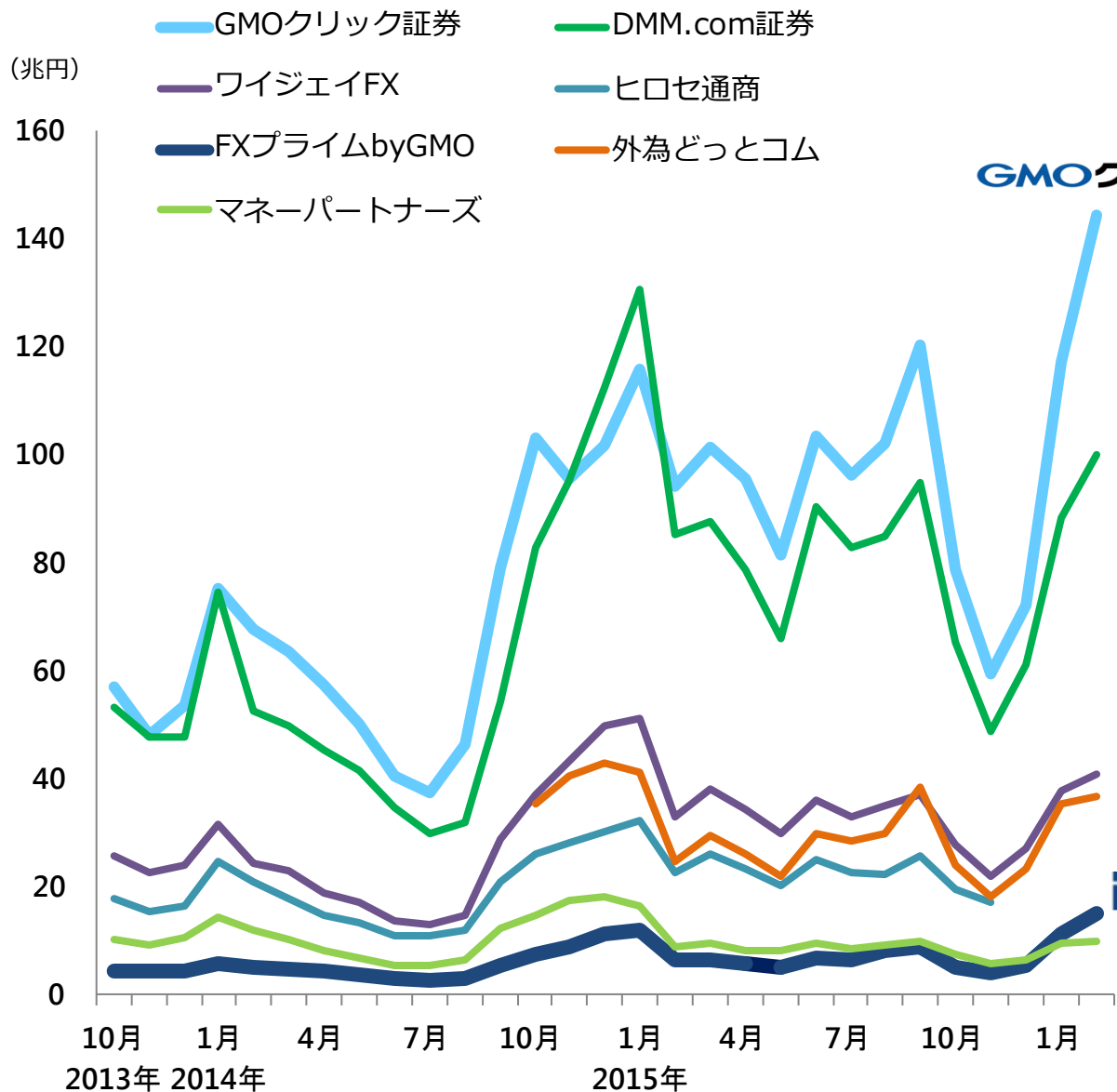
(上記はイメージ図)

## ボラティリティと収益の関係

収益  
構造
$$\text{対顧客取引} \quad \text{カバード取引}$$

$$\text{（対顧客スプレッド} \times \text{取引数量）} - \text{（カバースプレッド} \times \text{カバー数量）}$$


（上記は概念図）

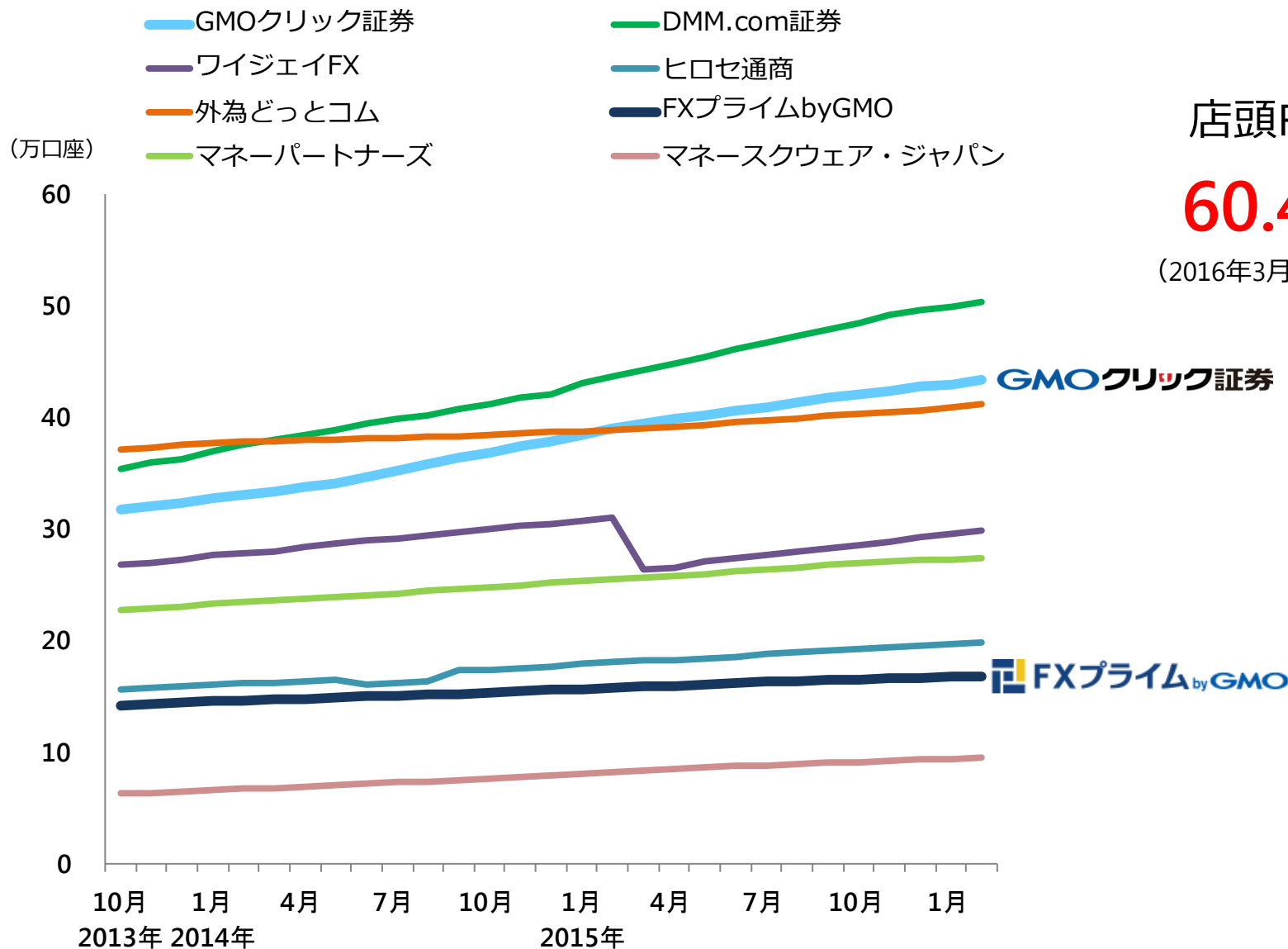


店頭FX取引高  
国内第**1**位

2016年2月  
FX取引高  
過去最高更新

FXプライムbyGMO

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキングより当社作成

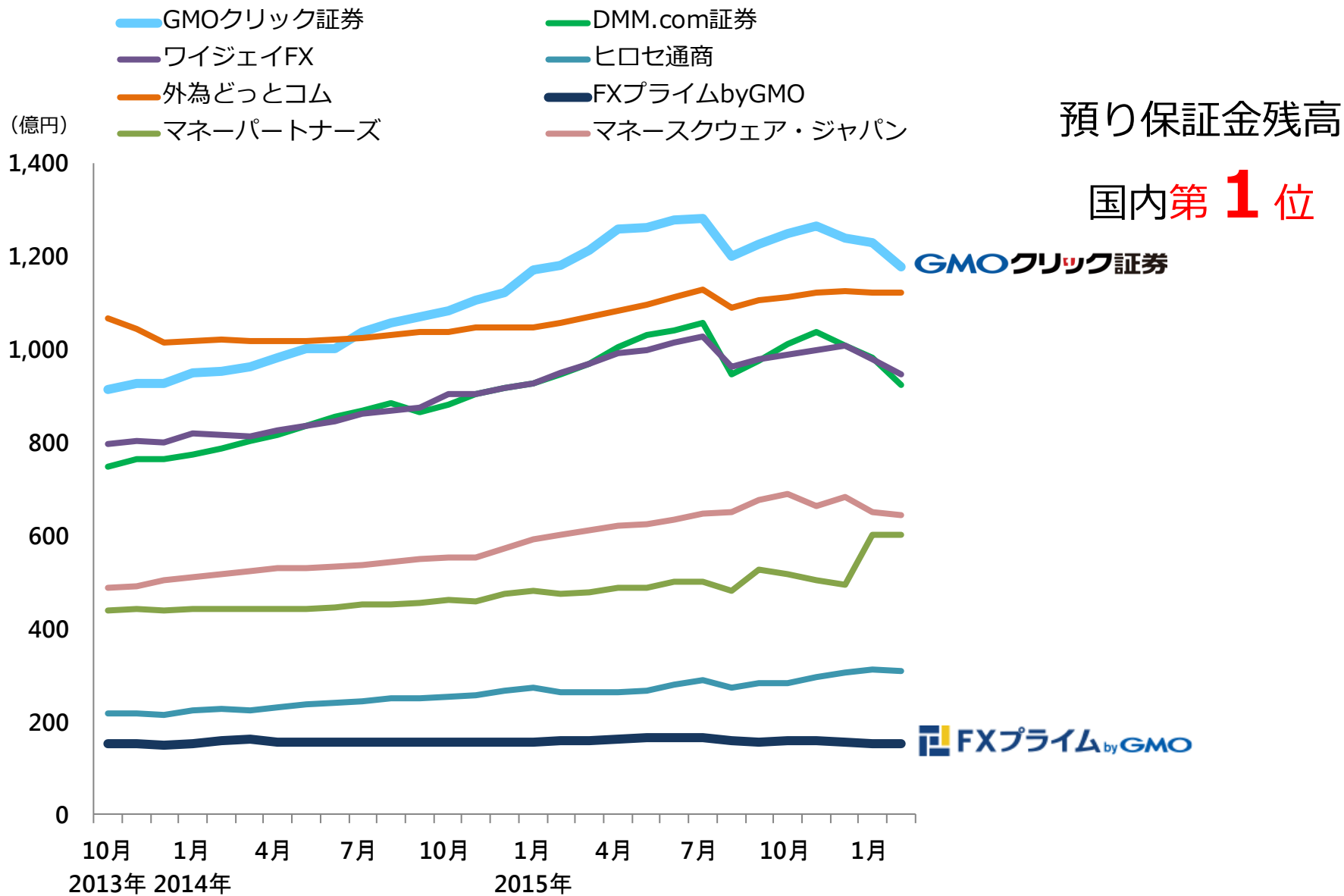


店頭FX口座数

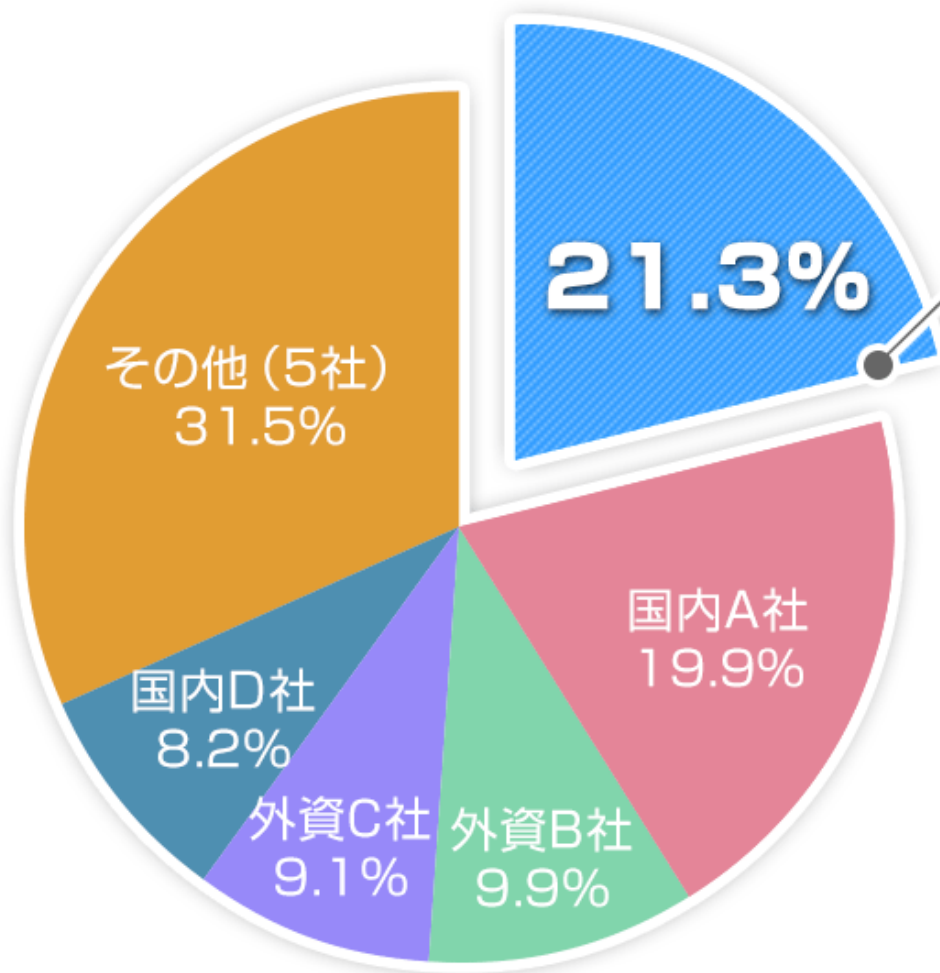
60.4万口座

(2016年3月末グループ合計)

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキングより当社作成



出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキングより当社作成



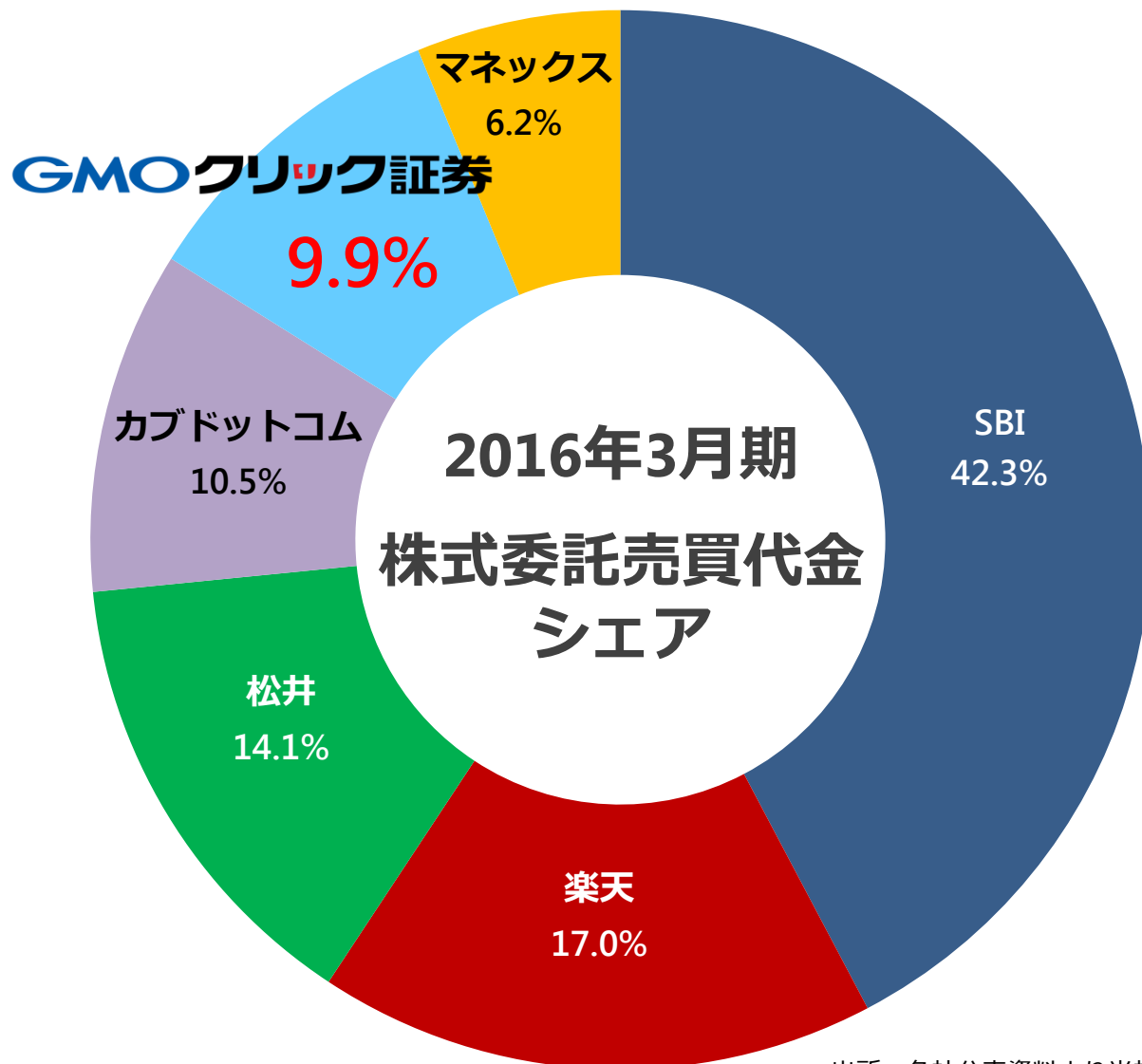
## GMOクリック証券

4年連続

2015年 年間FX取引高  
世界第1位!

※出所：Finance Magnates「2015年年間取引高調査報告書」年間（2015年1～12月）FX取引高（売買代金/ドル換算）1位。  
上記の図は、報告書に基づく世界上位10社のシェアで、GMOクリック証券にて作成





株式委託売買代金

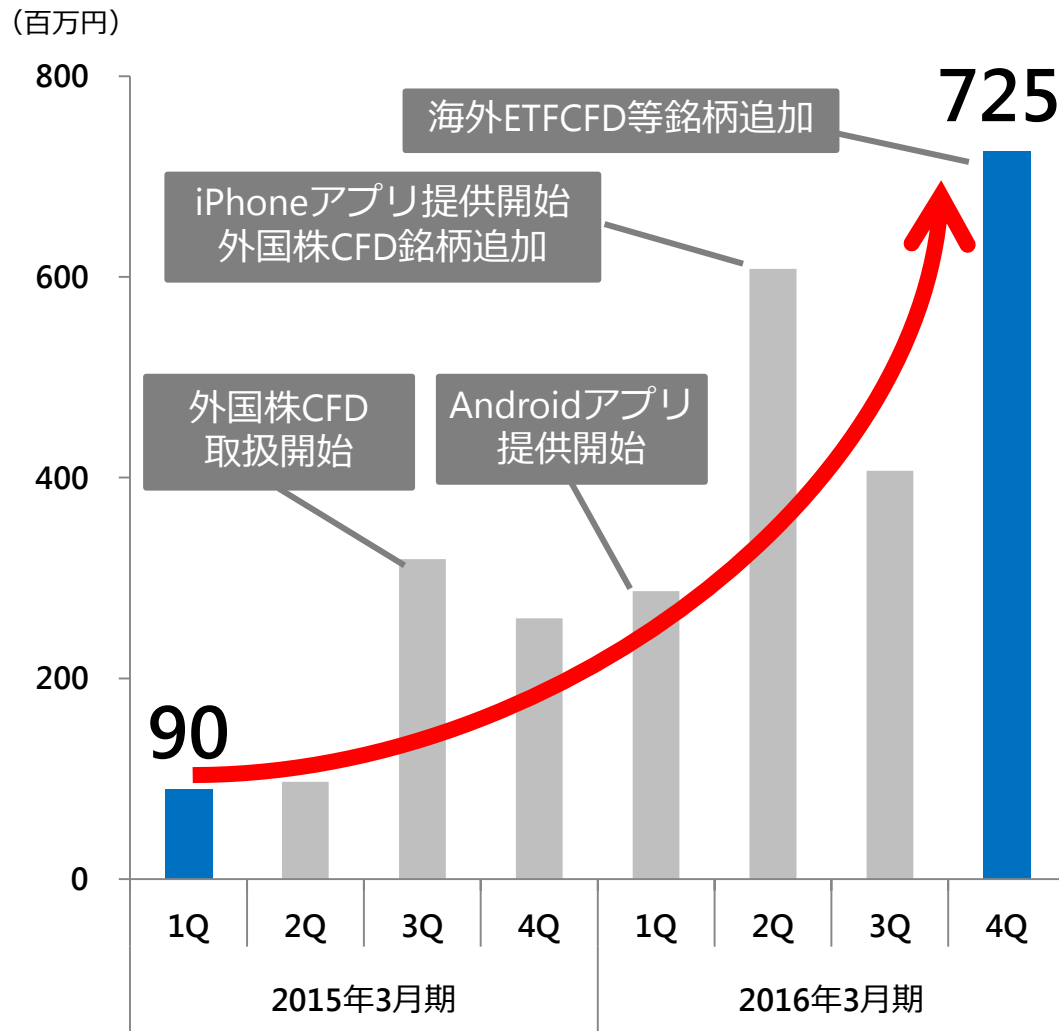
シェア**第5位**

(2015年3月期シェア10.1%)

出所：各社公表資料より当社作成

※主要ネット証券株式委託売買代金シェア：GMOクリック証券、SBI、楽天、松井、マネックス、カブドットコムの6社を全体とした場合の各社シェア

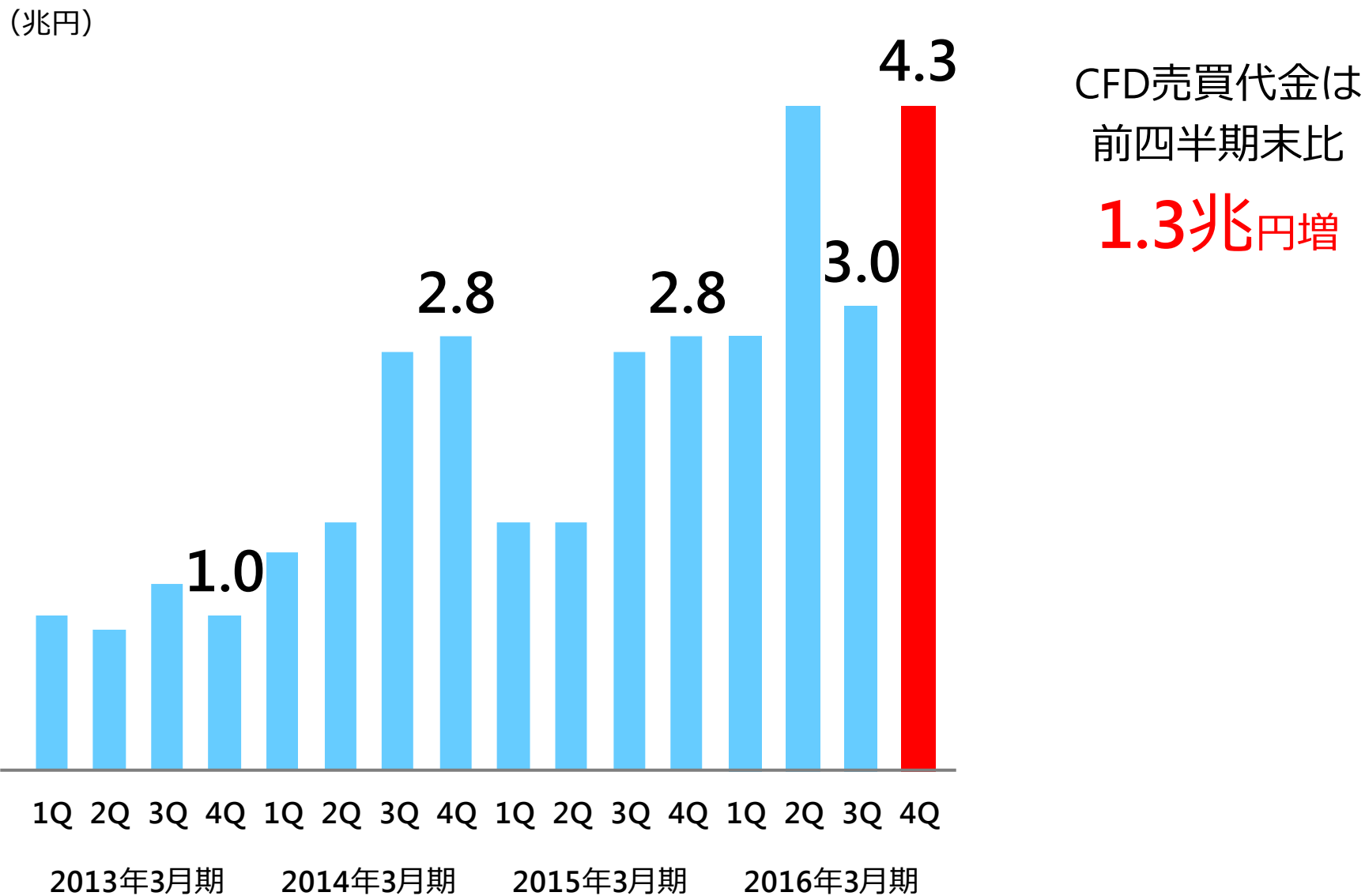
• CFDは着実に成長



- 主要施策
- ✓ 外国株CFDの取扱開始
  - ✓ CFD銘柄追加
  - ✓ スマホアプリのリリース
  - ✓ 取引ツール（PC・スマホ）の継続改善
  - ✓ プロモーション強化
  - ✓ クロスセル促進のためのキャンペーン実施



※ AndroidはGoogle.Incの登録商標、iPhoneはApple Inc.の登録商標



※売買代金はGMOクリック証券の数値を参考値として記載

1. 結論と要約
2. 2016年3月期決算概要
- 3. 今後の展望と概況**
4. Appendix

## 中長期目標

FX取引高シェアのさらなる拡大をベースに成長

国内  
事業

- ✓ CFDを新たな収益の柱に
- ✓ 株式売買代金第3位の達成

海外  
事業

- ✓ 海外事業の黒字定着し攻めの体制

新規  
事業

- ✓ 新たな金融商品・事業の展開

- 新FXシステムは2016年2月8日に正式取引開始。今後更なるカバー最適化で収益率向上を図るとともに顧客利便性の高いツールの提供に注力

## 正式リリース

大口注文に対応

最大 **500** 万通貨単位  
の発注が可能

**世界最速  
目指した  
新FXシステム**

**4**通貨ペア追加

NZD/USD    EUR/GBP  
EUR/AUD    GBP/AUD

約定スピード

従来の**6**倍

## 収益率改善

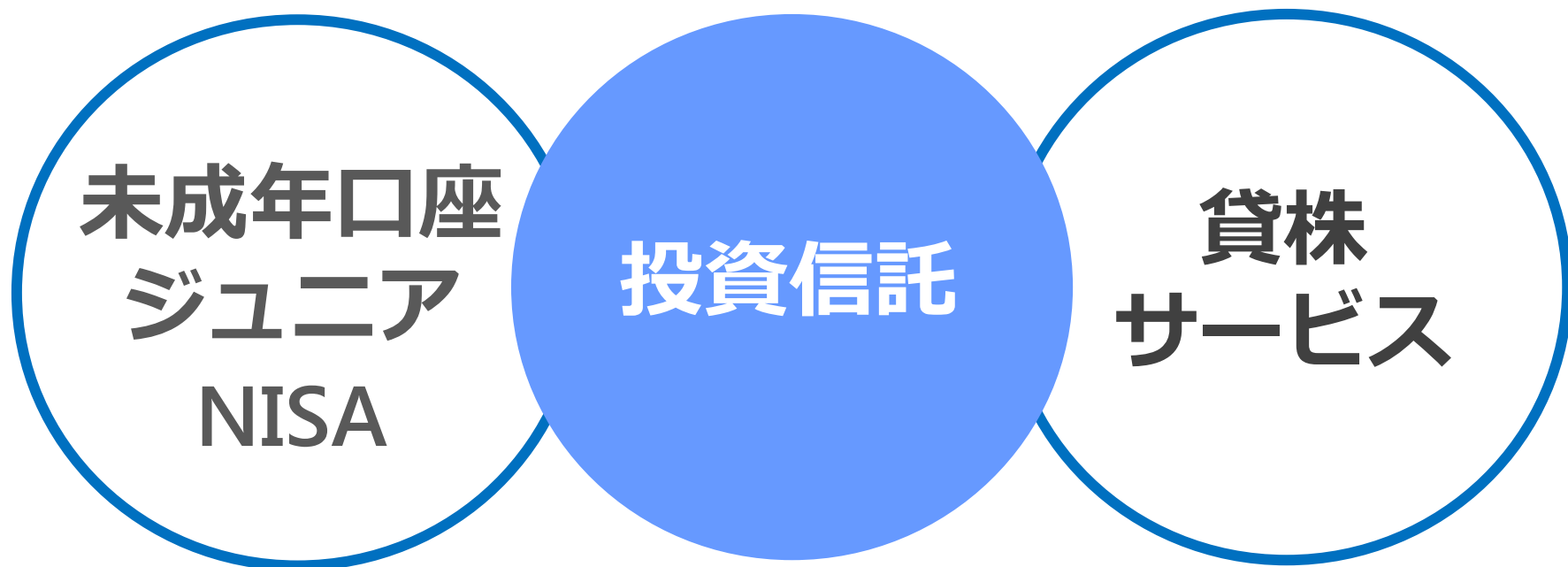
取引ツール・アプリの  
ユーザビリティ向上に注力  
**顧客取引活性化**



- 今後も商品ラインナップの拡充、新取引ツールのリリースとツールの使い勝手の改善により、収益を伸ばしていく



- ネット証券第3位を目指すために、証券サービス拡充により顧客基盤の拡大を図る







貸付型クラウドファンディング



お金のデザイン

MONEY DESIGN

ロボアドバイザー

GMOクリックHD  
ホールディングス

GMOクリック証券

大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

大和証券

Daiwa Securities

- 株券貸借取引のノウハウ共有及び実施
- 大和証券動画コンテンツの提供
- Webマーケティングノウハウの共有

- 顧客獲得が課題。HD単体で関係会社株式の減損等実施
- Z.comブランドで、中国をメインターゲットに時間をかけて顧客基盤拡大を目指す

## 海外展開は将来への投資

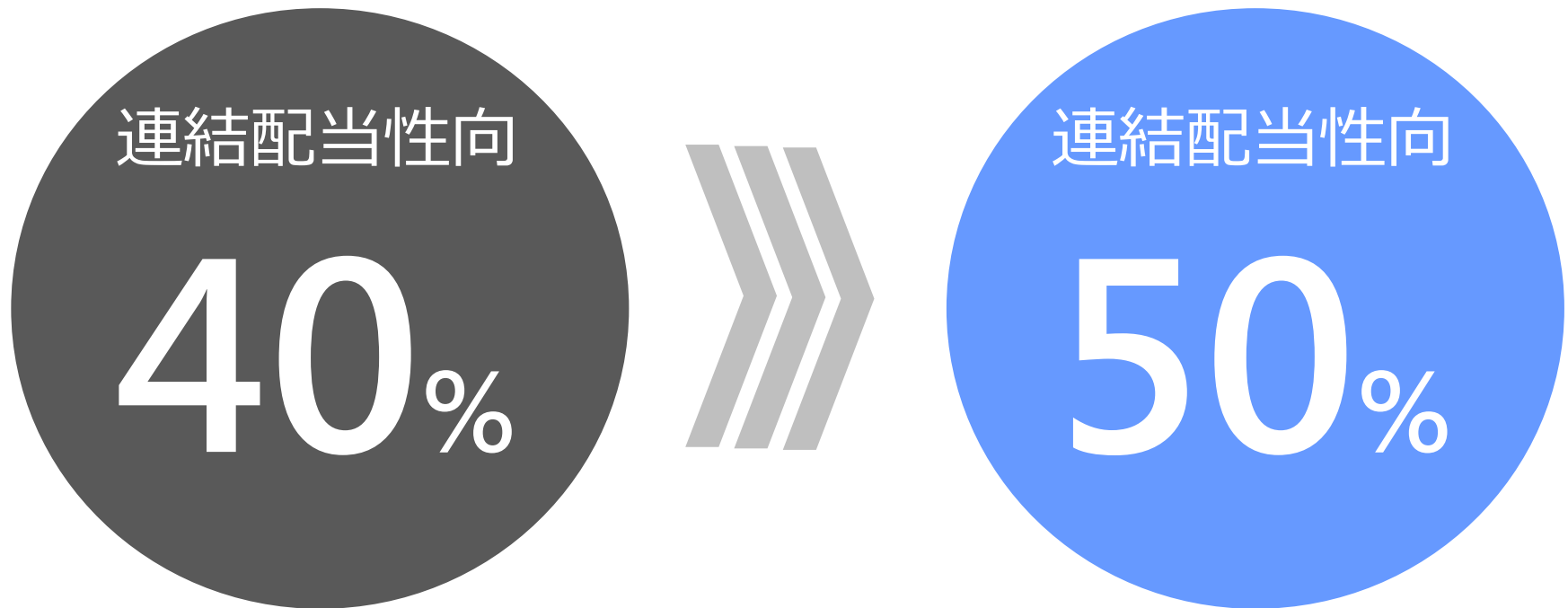


- 当社親会社のGMOインターネットが「新ネット銀行設立」検討開始
- 当社グループも新ネット銀行との銀証連携を視野に検討



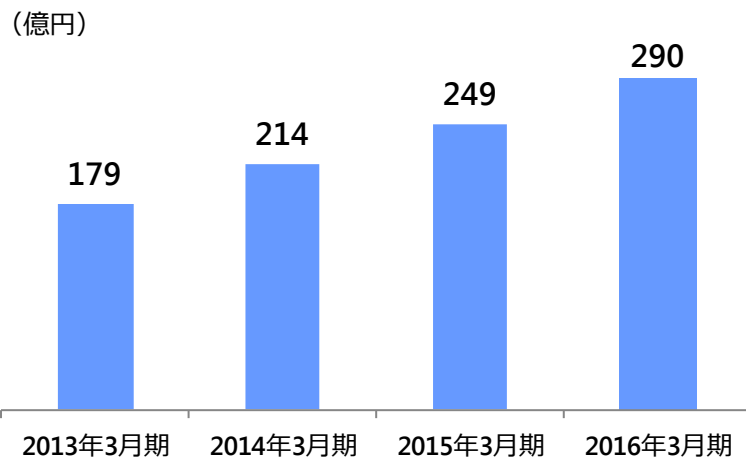
## 次世代型のネット銀行を創る

- 2017年3月期より、株主の皆様への利益還元を強化

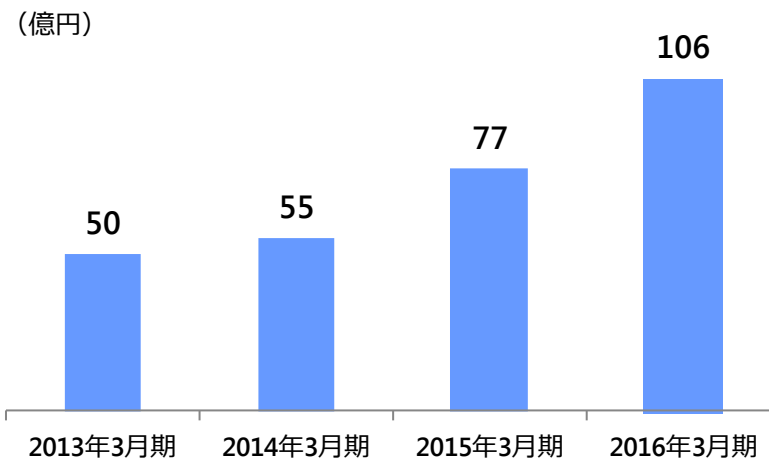


1. 結論と要約
2. 2016年3月期決算概要
3. 今後の展望と概況
4. **Appendix**

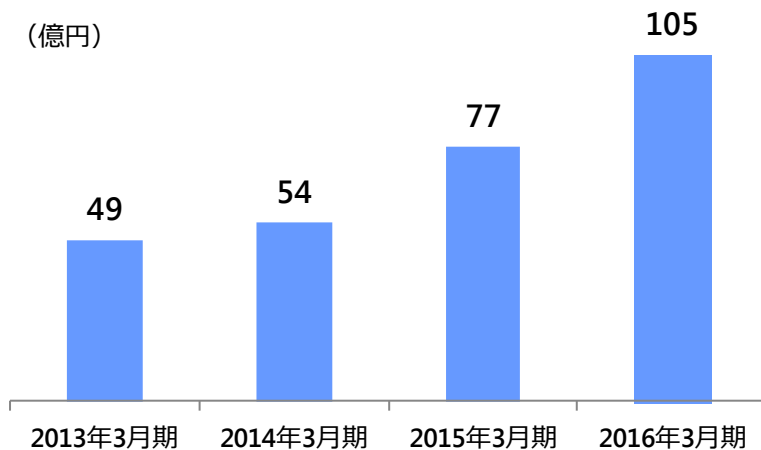
## 営業収益



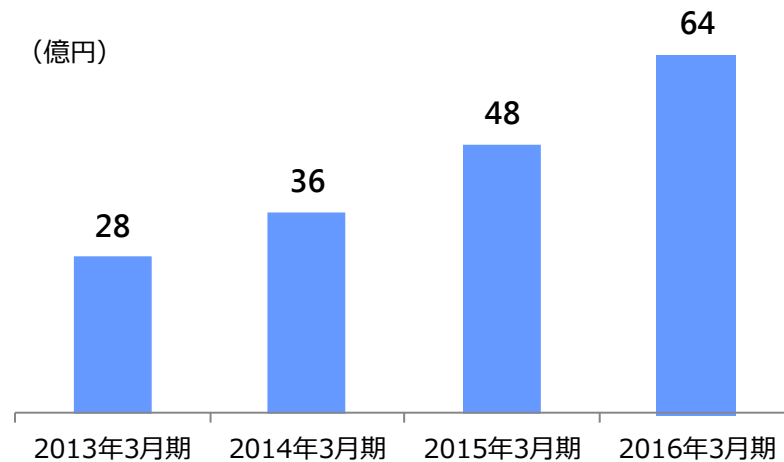
## 営業利益



## 経常利益



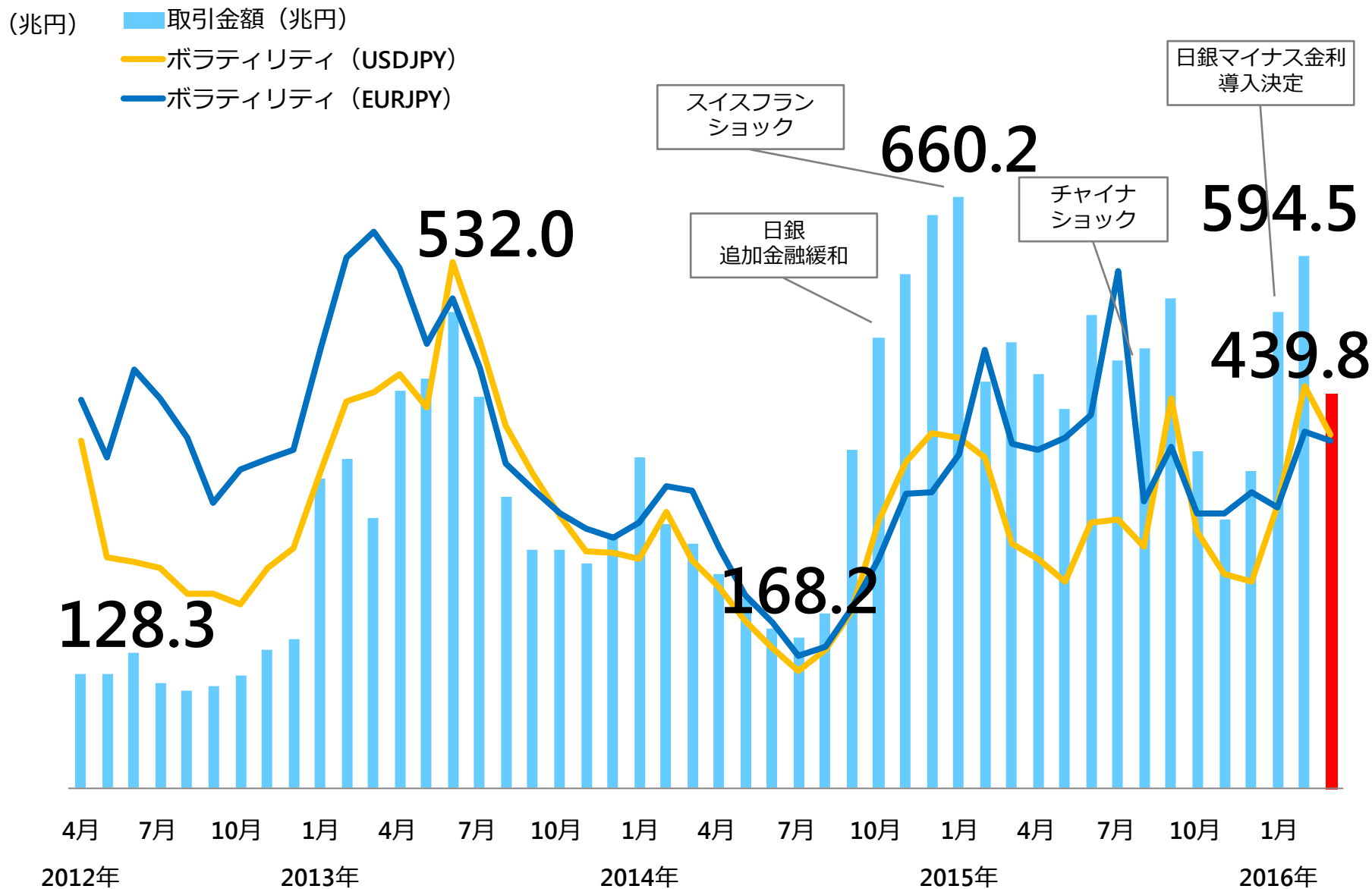
## 親会社株主に帰属する当期純利益



(単位：百万円)	2015年3月期				2016年3月期				増減率（％）	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	前年 同四半期比	前四半期比
株式（現物・信用）	436	510	507	519	497	568	459	<b>554</b>	6.7%	20.7%
先物・OP	82	77	118	100	80	153	97	<b>154</b>	52.9%	57.7%
くりっく365	83	100	185	141	145	180	133	<b>185</b>	30.9%	39.5%
通貨関連店頭デリバティブ	3,405	3,948	4,964	5,504	5,802	5,229	4,856	<b>4,262</b>	-22.6%	-12.2%
CFD	90	97	319	260	287	608	407	<b>725</b>	178.9%	77.9%
金融収益	625	848	777	935	1,010	939	795	<b>836</b>	-10.5%	5.1%
その他	67	74	113	60	15	0	12	<b>15</b>	-75.2%	20.9%
営業収益合計	4,792	5,657	6,986	7,522	7,838	7,681	6,762	<b>6,734</b>	-10.5%	-0.4%

(単位：百万円)	2015年3月期				2016年3月期				増減率 (%)	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	前年 同四半期比	前四半期比
取引関係費	1,506	1,902	1,862	2,215	1,903	2,314	1,693	<b>1,862</b>	-16.0%	+9.9%
広告宣伝費	756	1,005	886	1,062	929	1,136	833	<b>856</b>	-19.4%	+2.8%
人件費	504	498	705	867	778	739	700	<b>679</b>	-21.7%	-3.0%
不動産関係費	499	523	518	549	581	571	582	<b>613</b>	+11.7%	+5.4%
事務費	440	459	529	474	594	492	468	<b>525</b>	+10.7%	+12.0%
減価償却費	214	215	221	240	213	211	213	<b>226</b>	-5.8%	+6.0%
租税公課	119	137	139	160	153	157	153	<b>145</b>	-9.8%	-5.2%
貸倒引当金繰入額	-2	6	1	69	5	28	9	<b>29</b>	-57.9%	+217.0%
その他	38	44	68	50	41	44	26	<b>52</b>	+4.2%	+101.8%
販管費合計	3,321	3,787	4,046	4,629	4,272	4,559	3,847	<b>4,134</b>	-10.7%	+7.4%

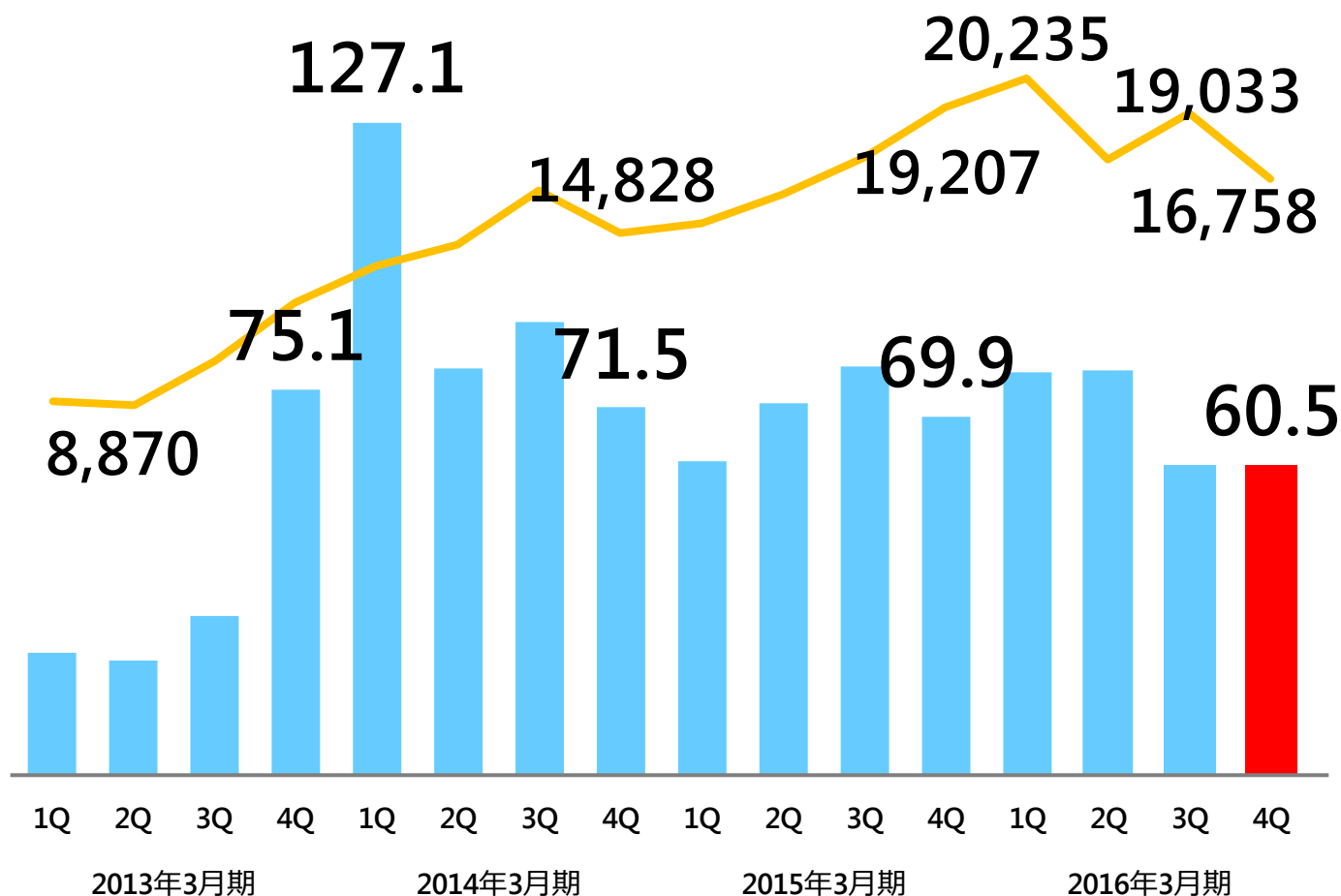




出所：金融先物取引業協会、当社データより当社作成

■ 個人株式委託売買代金 (兆円)

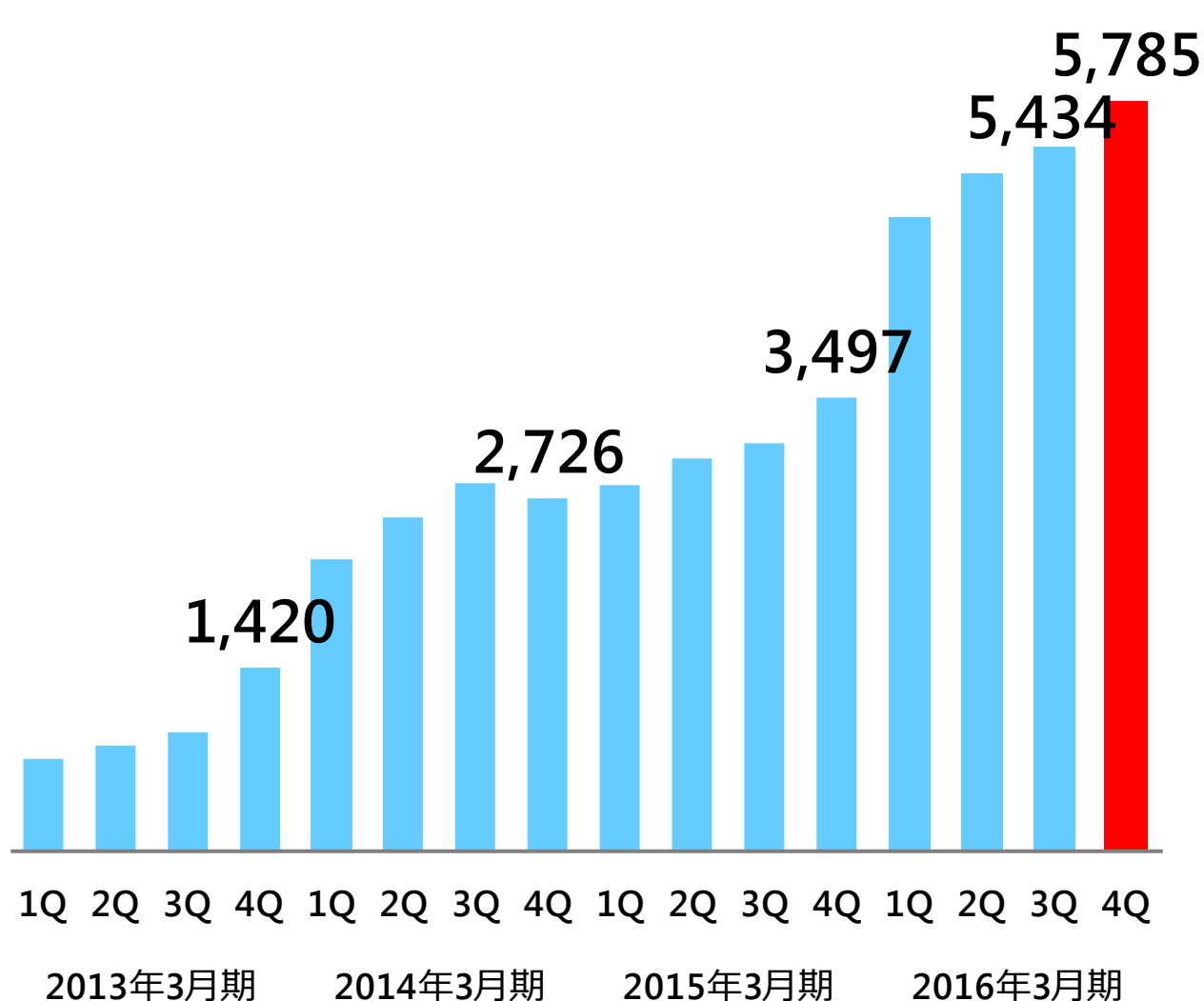
— 日経平均株価 (円)

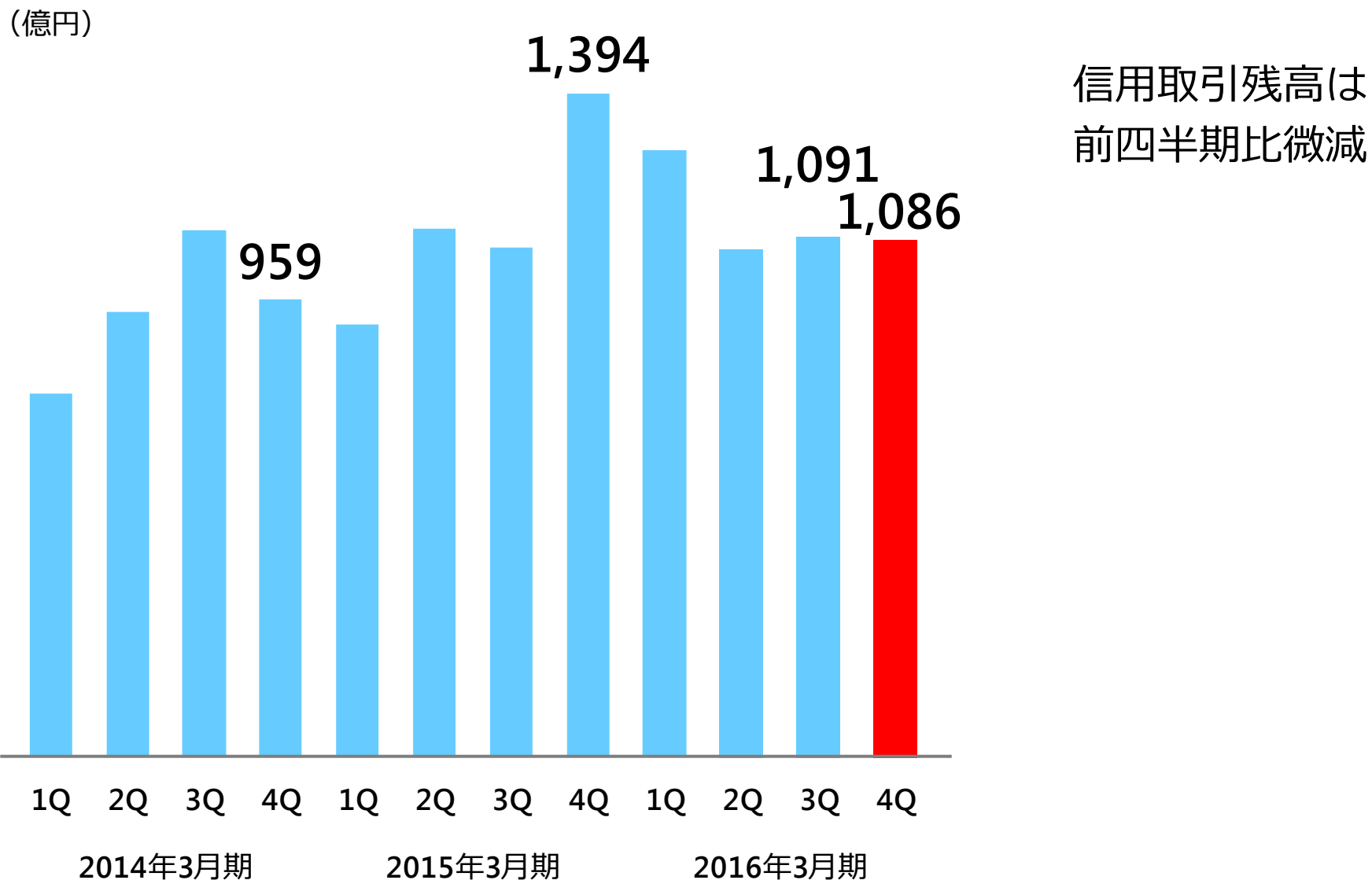


2016年3月期4Q  
株価下落  
売買代金横ばい

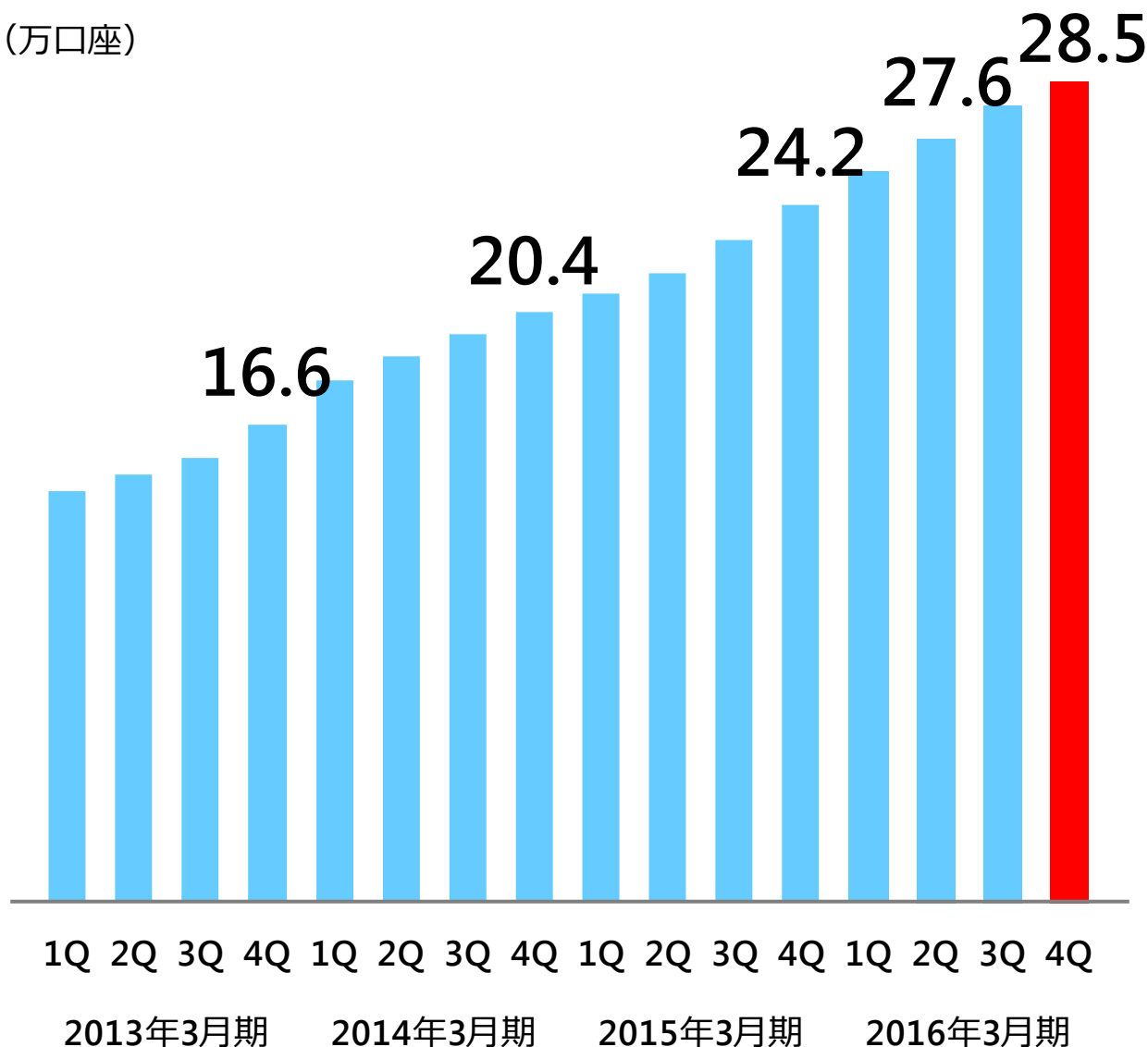
出所：東京証券取引所公表資料より当社作成  
※個人株式委託売買代金は二市場の合計値

(億円)

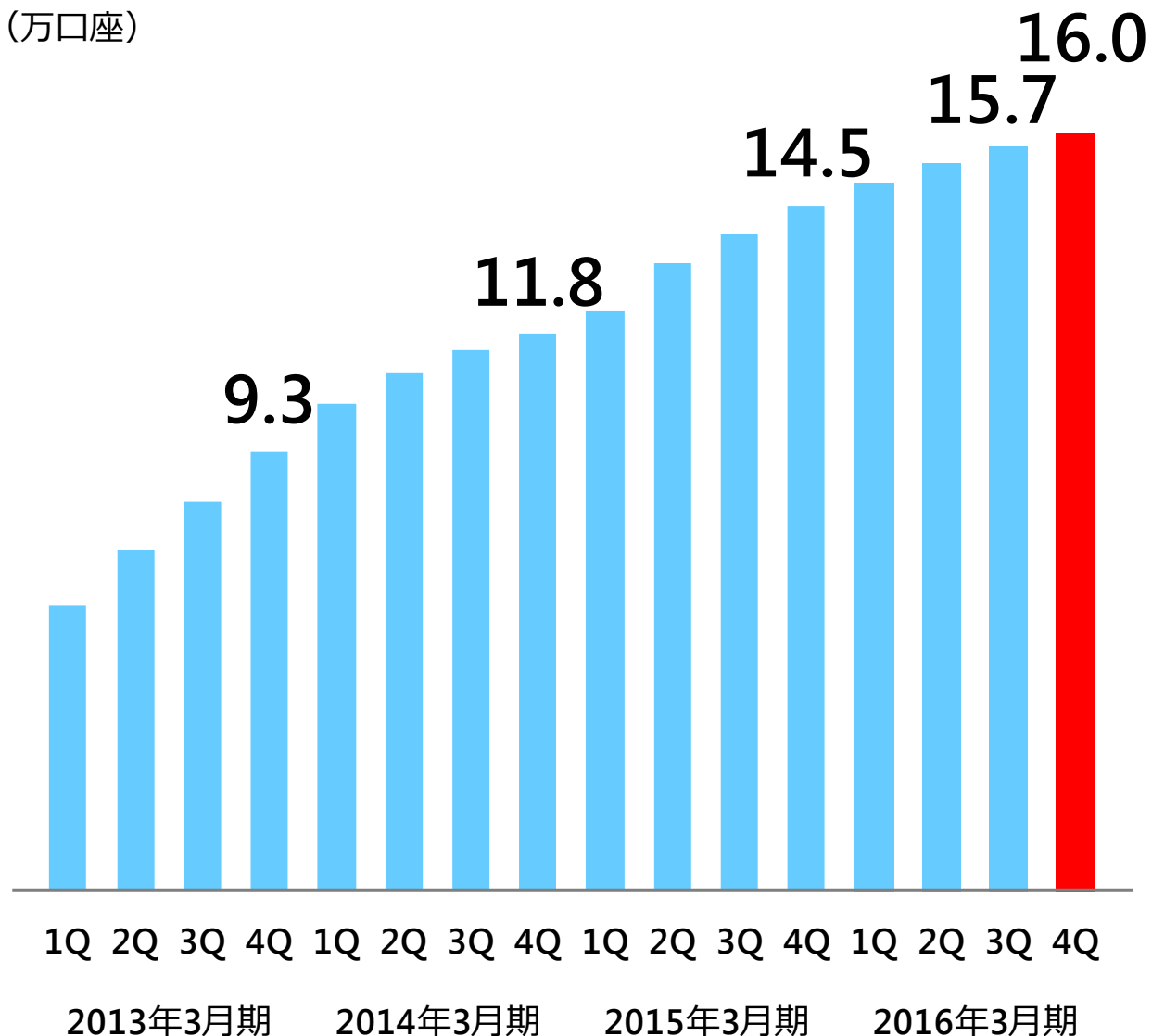




(万口座)

証券口座数は  
前四半期末比**0.84万**口座増

(万口座)

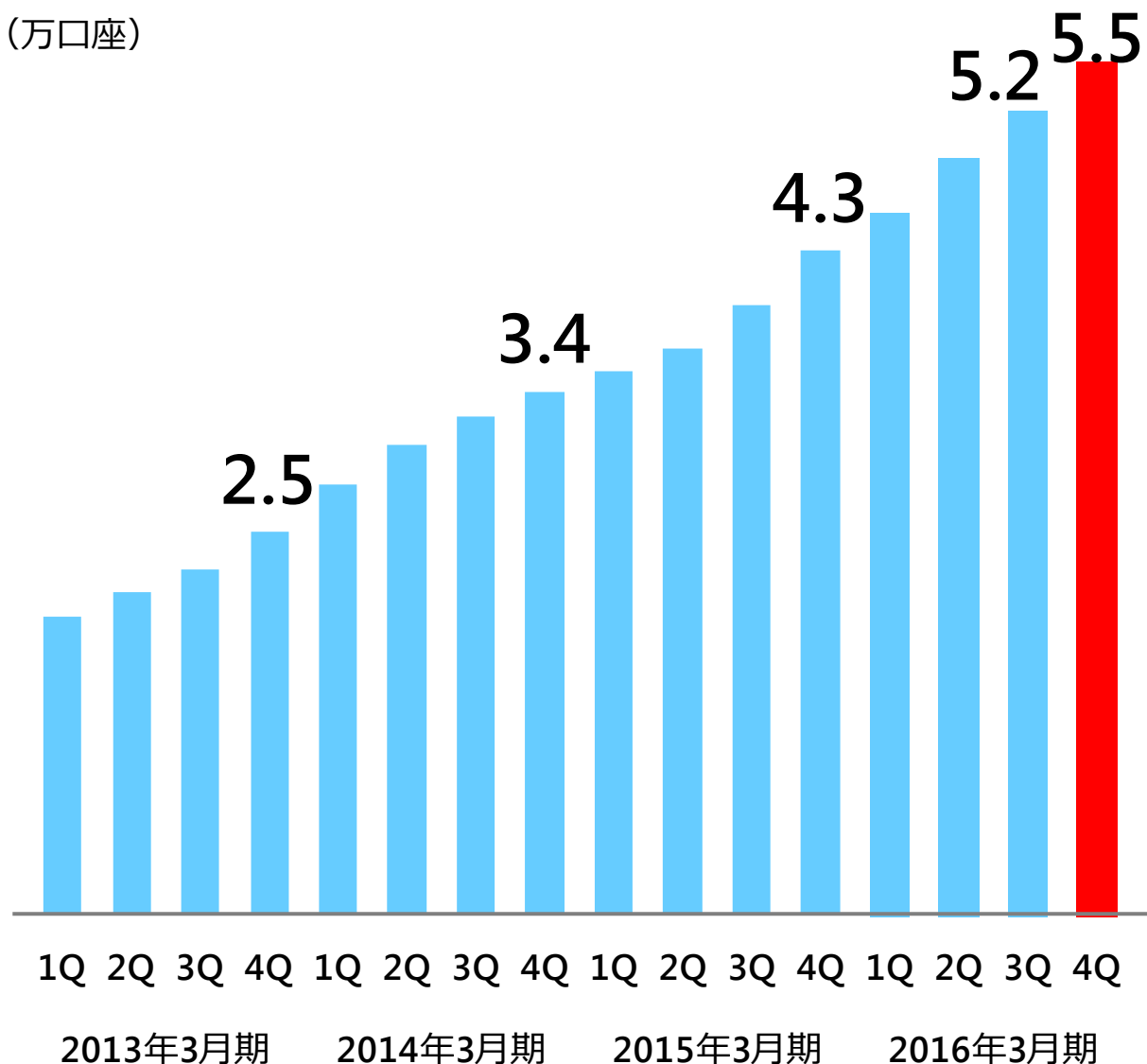


外為OP口座数は  
前四半期末比

**0.29万**口座増

※口座数はGMOクリック証券の取引口座数を参考値として記載

(万口座)

CFD口座数は  
前四半期末比**0.31万**口座増

※口座数はGMOクリック証券の取引口座数を参考値として記載

# GMOクリックホールディングス

本資料には、2016年4月27日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。